

國有財産法案外一件特別委員會議事速記録第二號

付託議案

國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案

大正十年三月十五日(火曜日)午後一時十五分開會

○副委員長(高橋琢也君) ソレデハ是ヨリ國有財産法案ノ委員會ヲ開會致シマス、此間政府委員カラ詳シク御説明ガアリマシタ様デゴザイマスカラ、大藏省ノ政府委員デゴザイマシタガ、モウ是ヲ他ノ政府委員ノ御説明ヲ聽キマスル必要モゴザイマスマイト思ヒマスガ、御質問ニ對シテ御答モゴザイマスカラ

○男爵西村精一君 私ハ第一回ノ委員會ニ出席イタシマセヌノデ國有財産法ノ説明ヲ實ハ聽ク時期ヲ失シマシタ、就キマシテハ、御説明モ十分アッタコトトハ存ジマスケレドモ、私ハ實ハ聽キマセヌノデ一應同ヒタイノデアリマスガ

○副委員長(高橋琢也君) 宜シウゴザイマセウ、ソレデハ政府委員カラ本法案ノ提出ニナリマシタ廉ヲ簡單ニ一ツ御説明ヲ願イタイト思ヒマス

○政府委員(西野元君) 唯今委員長ヨリ御話ガゴザイマシタ通り、前回大藏次官カラ、大體國有財産法ノ提案ノ理由ニ付キマシテハ申上ゲテゴザイマスノデ、改メテ唯今申上ゲルト致シマシテモ、既ニ申上ゲタコトヲ繰返スニ過ギナイノデアリマスガ、御尋デゴザイマスカラ、擡擡ミマシテ、其大要ヲ申上ゲル積リデゴザイマス、御手許ニ此國有財産法案ノ要領ヲ印刷シマシタモノヲ差上ゲテアリマスルガ、大體ソレニ提案ノ趣旨ノアル所ハ大要ハ載セテゴザイマス、ソレデ從來明治二十二年ノ交ニ制定發布ニナリマシタ官有財産管理規則、竝ニ是ト相伴ヒマシタ官有土地取扱規則ト云フヤウナモノガ出來マシテ、勅令ニ依リマシテ、今日マデ官有財産等ハ管理シテ參リマシタガ、段々時ヲ經ルニ從ヒマシテ、制度ノ上ニ不備ヲ感ズルコトガ多クアリマスルシ、斯ノ如キ國家重要ナル事項ニ付キマシテハ、法律ヲ以テ之ヲ制定スル方ガ宜カラウト云フコトデ、今日マデ帝國議會開設以來久シイ間國有財産ノ管理ニ關スル根本

ノ法制ヲ定メヤウト云フコトハ度々議會ノ問題ニナッタノデアリマス、議會カラモサウ云フ提案ガアッタコトモゴザイマスルシ、政府ニ於テモ或ハ大藏省其各省ニ於テ、或ハ内閣ニ於テ、若クハ會計検査院ニ於テモ、復、斯様ナ企テガアッタノデアリマスガ、遂ニ今日マデ成案ヲ見ルニ至ラナカッタノデアリマス、ソレデ數年前ヨリ衆議院ノ建議等モゴザイマシテ、是非官有財産ノ現在ノ管理法ガ餘リ宜シキヲ得テ居ナイヤウデアアル、ドウカ國有財政ニ重要ナル關係アル官有財産ニ付テハ、何トカ管理ノ方法ヲ改善シテ、財政ノ上ニ少シデモ貢獻セシメタイト云フヤウナ希望ガアリマシテ、官有財産調査會ナルモノヲ兩三年前、前内閣ノ時ニ起シマシテ、爾來度々其會ニ於キマシテ、所謂官有財産整理ニ關スル事項ヲ調査シタノデアリマス、其調査會ノ趣旨ハ一面ニ於キマシテ今日國ノ整理ニ係ル所ノ各種ノ財産ノ管理ガ宜シキヲ得ナイモノガアツテ效果ガ少イ、不用ナルモノハ今少シ相當ニ整理シテ賣却ナリ何ナリシテヤル途ヲ開イタラドウカ、又國ガ之ヲ使用スルコトニ致シテモ、今少シ經濟的、財政上有效ニ之ヲ使用スル方法ヲ作ッタ宜カラウ、殊ニ國有財産ノ管理ト云フモノハ統一ヲ缺イテ居ル、各省個々別々ニヤツテ居ルヤウニ見受けマスノハ甚ダ面白クナイ、是等ニ付テハ財政上統一ヲ圖ル途ヲ開クガ宜カラウト云フ意見デアツテ、此法ニ依ツテ不用財産等ノ處分ニ付テ相當ノ方法ヲ定メルト同時ニ國有財産ノ管理ニ關スル根本法制ヲ立テテ、從來ノ斷片的ノ制度ヲ綜合統一シテ系統ノアル所ノ制度ヲ確立シタイ、斯ウ云フコトデ、此二ツノ方面ニ向ッテ段々調査ノ歩ヲ進メタ結果、先般國有財産法ノ法案ナルモノヲ此調査會ガ議決ニナリマシテ、之ヲ政府ニ申出マシテ、政府ニ於キマシテモ、相當ナ案ト認メマシテ、度々此提案ヲ起草イタシマシテ、國有財産法案ヲ作りマシテ、第四十二議會ニ提案ニナッタノデアリマスガ、衆議院ガ解散ノ爲ニ遂ニ衆議院デ議了ニナリマセヌ、無論當院ニ同ル運ビニナ

リマセヌ、ソレト全然同一ノ案ヲ今回提出シタ次第デアリマス、斯様ナ次第デアリマシテ、是等ノ沿革ニ於キマシテ、此國有財産法ノ骨子ト致シマシテ、政府ノ第一要點ハ、立法ノ形式ヲ執リマシタノデ、是ハ法律トシテ出シタコトハ申上ゲルマデモナイ事デアリマスガ、從來勅令ヲ定メタノヲ、ドウモ斯ノ如キ國家財政上重要ナル事項ヲ定メルニ此議會ト全ク交渉ガ無ク勅令ヲ制定スルコト云フ事ハ、穩當デナイ、矢張り是ハ根本ノ法制ハ帝國議會ノ協賛ヲ經タ所ノ法律ヲ以テ定メルト云フ事ガ、豫算其他ノ財政上ノ施設ヲ調和スルニ宜イト云フ事デ、立法形式ヲ執リマシタ、第二ハ國有財産管理ニ於テ、法制ノ上ニ於テ一般民法其他ノ法律ニ幾分例外ヲ設ケナケレバナラヌ場合モアリマスノデ、今日現ニ國有財産ノ上デ林野ニ關シマシテハ、御承知ノ通り國有林野法ガアリマス、ソレト同ジ意味ニ於ケル一般國產ノ管理ノ上ニ多少民法等ノ例外ヲ設ケル必要ガアリマシタ、ソレニ依ツテヤリマシタノガ最モ著シイ違ヒデアリマス、同ジ事柄ヲ規定イタシマスニモ、勅令デアッタコトヲ法律ニシタイ云フコトハ、是ハ議會トノ關係ニ於ケル非常ニ重要ナル改正ト信ズルノデアリマス、第二ニ此國有財産法ノ第二條デアリマスガ、國有財産ノ種類ヲ定メタノデアリマス、國有財産ヲ公共用財産、公用財産、營林財産、雜種財産ト四ツニ致シタノデアリマス、是ハ學問上ノ分類ハ多クアラウト思ヒマスガ、茲ニ採用イタシタノハ、主トシテ實際ノ行政ノ方面カラ見マシテ、大體斯ノ如キ區分ヲ設ケタノデアリマス、公共用財産ナルモノハ、國家ガ直接公共ノ用ニ供スル所ノ財産デアリマス、公共財產ナルモノハ、國家ガ神社ノ用ニ供スル、所謂神社ノ經濟ニ供スルモノデアリマス、又ハサウ云フ事業的ニ於ケル官廳ノ敷地トカ云フヤウナモノハ、公用財産ニ這入りマス、其他議員ノ住居ニ供スルモノハ、公用財産ニ致シマス、ソレカラ其他殘ル所ノモノハ、稍々營利的ノ意味ヲ以テ收益ヲ目的トスルモノデアリマス、其中デモ

森林ノ經營ニ屬シマス一般ノ不用地デアルトカ、何
トカ云フモノハ趣キヲ異ニシテ居ル特殊ノ取扱ヲ要
スル爲メ營林財産、是等ハ別個ニ致シテ掲ゲマシテ、
其他ヲ除イテ、其他ノモノハ雜種財産トシテ斯様ニ
分類致シマシタ、是ハ唯今申シタ通り行政ノ實際ノ
便宜ニ重キヲ置イタノデアリス、要スルニ此種類ヲ
是ダケニ止メテ、各々是ガ管理ノ方法ヲ異ニシテ取
扱ヒマス上ニ法制ヲ異ニスル必要ガアリマシテ、其
實際上ノ必要ニ基イテ四ツニ區分イタシタ次第デア
リマス、非常ニ重要ナ事項ハ第三條ニ掲ゲマシタ所
ノモノデアリマシテ、從來此官有財産ニ關スル事務
ハ所管大臣ガ之ヲ管理スルコトニ相成ッテ居リマス
ノデ、政府部内ニ於ケル各省ノ管理ニ屬シテ居リマ
ス財産管理ノ事務ヲ總括イタシテ、之ヲ總括リヲシ
テ議會ニ掛ケテ居リマス、是ハ先刻申シマシタ國有
財産法制定ノ一ツノ理由トシテ今日マデ稱ヘラレテ
居ッタノデアリマスカラ、今回一般ノ財務ノ總括ヲシ
タト同ジク、大藏省ニ於テ各省ノ主管シテ居ル所ノ
國有財産ニ付テノ總括リヲ致スコトニ致シタノデア
リマス、其次ニ國有財産ノ處分ニ關スルコトデアリ
マスガ、是ハ公共用財産、公用財産ノ國ニ屬スルモノ
ハ、是ハ普通ノ方法ニ處分スルコトハ出來マセヌガ、
雜種財産ニ屬スルモノハ、無償デヤル場合、竝ニ事業
ノ實地ニ當ル爲メ國有財産ヲ提供シタ場合、或ハ
是ハドウシテモ法律ニ根據ヲ有ッテ居ル場合、或ハ
レバ、勅令ヲ以テ濫リニ斯ノ如キ途ヲ開クコトハ許
サスト云フ趣旨ニ依リマシテ、第四條、第九條竝第
二十一條、第二十三條等ニ其規定ヲ設ケタノデア
リマス、ツレカラ從來國有林野ニモ規定ガゴザイマ
シタ土地ノ境界ノ査定ノ件デアリマシテ、ソレヲ
一般國有地ニシテ、國有トスル規定ヲ設ケタノデア
リマス、ソレカラ國有財産ノ貸付其他ノ取扱ニ關ス
ル點ニ付テハ、十二條十三條ニシテ、規定ヲ設ケ
タノデアリマス、次ニ寺院佛堂用ニ供スルコトニ付
テ、第二十四條ニ新ニ規定ヲ設ケタノデアリマス、即
チ從來寺院又ハ佛堂ノ用ニ供シテ居ル所ノ國有財産
ナルモノハ、寺院佛堂ハ如何ナル關係カト云フコト
ハ、法律上甚ダ不明ナ點ガゴザイマスカラシテ、是

ハ法律ヲ以テ明カニ其關係ヲ定メテ置ク事ガ相當ト
考ヘマシタノデ、今回無償貸付ト云フコトニ其關係
ヲ認メルト云フ事ガ、至當デアルト云フコトヲ認メ
マシテ、從前カラ引續キ寺院佛堂ノ用ニ供スル所ハ
國有財産、詰リ先刻申シマシタ分類ニ從ヒマシタ雜
種財産デアリマスガ、斯ノ如キ國有物ハ無償ニテ之
ヲ當該寺院佛堂ニ貸付シタモノトシテ法律關係ヲ處
理シテ參ル、サウシテソレニ對スル詳細ノコトハ勅
令ヲ以テ定メルト云フコトニ致シタノデアリマス、
ソレカラ此次ハ國有財産ノ專帳ニ關スル件デアリマ
ス、第二十五條ノ國有財産ニ付テハ其種類ニ從ッテ總
テテ專帳ヲ備ヘル、專帳ニ記載スル事項ハ命令ヲ以
テ定メルト云フコトニ致シマシタ、勿論之ガ實效ガ
舉ガルト云フコトハ法律ニ直チニ實效ガ舉ガルト云
フ譯デアリマセヌデ、之ヲ實際ニ施行スルニハ命令
ニ依ッテソレ、書類計畫ニ於テ明確ニ實行ヲ致ス
ト云フコトガ必要デアリマスガ、今回ハ明確ニ之ヲ
致シテ實績ヲ舉ゲルコトヲ期待シテ居ル次第デアリ
マス、次ニ國有財産ノ總計等ニ關スル點デアリマス
カ、從來此官有財産ハ主管ノ各省大臣ニ於キマシテ、
毎十年ニ檢査ノ目錄ヲ調製シテ、毎年其年度内ニ於
ケル所ノ増減報告ナルモノヲ調製イタシマシテ、之
ヲ一括シテ内閣ヨリ帝國議會ニ報告スルコトニナッ
テ居リマス、併ナガラソレ等ノ書類ノ様式ニ於キマ
シテ不備ノミナラズ、各省各別ニヤッテ居リマスカラ
此全體ヲ總括シテ官有財産ガ正確ニ幾ラアルト云フ
コトヲ計算シテ、之ヲ通算スル途ガナイノデアリマ
ス、内閣ニ於キマシテモ、各省カラ出テ參リマス書類
ヲ書類トシテ積ミ重ネテ、議會ニ出スト云フ事デア
リマスガ、先刻申上ゲマシタ趣旨ニ依リマシテハ大
藏省ニ於テ全體ノ總括ヲスル、大藏大臣ガ總括ニ關
スル事務ヲ取扱フト云フコトニシマシタカラ、各自
カラ調製シテ提出イタシマス書類ハ總ベテ大藏省
ニ於テ之ヲ取纏メマシテ、各省ノ調査ニ基キマシテ、
恰カモ各自ノ豫算ガ出テ參リマシタモノヲ一ツノ書
類ニ纏メマシテ、帝國議會ニ報告サレルト同様ニ國
有財産ニ關スル計算書ヲ一括シテ報告スル、各自カ

ラノ書類ヲ一括シタ書類ニシテ議會ニ提出スルヤウ
ニシタノデアリマス、尙ホ現在迄ノ目錄ト云フモノ
ハ毎十年ニ一回調製シタノデアリマスガ、ドウモ實
際ノ經濟上ノ變化ニ鑑ミマシテ、十年ニ一回ハ甚ダ
遠イウデアルト云フコトデ、先ツ今回ハ五年ニ一
回ト云フコトニ致シタノデアリマス、今少シ短クス
ルト云フ議論モゴザイマスケレドモ、サウ短期間ニ
致シマシテ、度々之ヲ調製スルト云フコトモ行政ノ
實際ニ於テ困難ナコトデアリマスカラ、從來ノ十年
ヲ改メテ五年位ガ至當ト考ヘマシテ斯クシタ次第デ
デアリマス、而シテ毎年ニ報告書ヲ差出スコトハ勿論
ニ付キマシテハ從來ハ是等ノモノハ政府ヨリ議會ニ
對シテ直接ニ報告スルコトニナッテ居ッタノデアリマ
シテ、會計檢査院トハ何等交涉ハナカッタノデアリマ
スガ、將來ハ會計檢査院ニ總ベテ書類ヲ出シマシテ、
恰カモ政府ノ決算ヲ檢査院ノ檢査ヲ經マシテ確定イ
タシマシタモノヲ帝國議會ニ出スト同様デアリマ
ス、無論檢査院ハ從前ト雖モ御承知ノ通り檢査院ノ
組織權限カラ申シマス、官有財産ニ關スル事項ハ
審査ノ事ニナッテ居ッタノデアリマス、斯ノ如ク主
觀ノ規定ハ出來テ居ッタノデアリマスガ、客觀的ノ
之ヲ所管スル所ノ制度ノ上ニ於テ不備デアッタノデア
リマス、此計算書ノ如キモ政府トシテハ檢査院ニ提
出スベキ何等規定ガナカッタ爲メ、檢査院ハ法律上ノ
權能ハアリナガラ何モナカッタノデアリマス、今日ハ
其法律ノ權能ヲ十分發揮スル様ニシタイト云フ積リ
デアリマス、ソレカラ又此計算ニ付テ申上ゲマス、
從來ハ一旦之ヲ目錄ニ載セマシタ官有財産ニ付キマ
シテハ未來永劫其價格ノ高低ハ致サヌノデアリマシ
テ、十年經チマシテモ五年經チマシテモ元ト千圓デ
買ツタモノハ今モ千圓トシテ算定シタノデアリマス
ガ、斯クテハ財政上ノ參考ニ供スル價值ガ十分ナラ
ズト考ヘマシタノデ、將來ハ其價格モ五年デ改訂イ
タス考ヘデアリマス、之ガ大體ノ改正ノ要旨デゴザ
イマスガ、尙ホ此第二十七條乃至三十三條ニ於キマ
シテ、本法施行ノ際ニ於ケル規定ヲ設ケタノデアリ
マス、即チ第一ニハ本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ定

ムト云フノデアリマシテ、是ハ大體ニ於テ政府ノ豫

カ、如何デアリマスカ

期シテ居リマス所デハ、大正十一年度、即チ明後年ノ

○政府委員(西野元君) 大藏大臣ト致シマシテハ、

四月一日ヨリ施行シタイ考デ居ルノデアリマスカ、

無論狹イ意味デ大藏省ノ所管ノ財産ニ付キマシテ、

準備ノ都合モゴザイマスカラ、法律ニハ勅令ニ讓ル

各省大臣ト同ジ位置ニアツテ管轄イタシマスノハ別

コトニ規定シテアル、ソレカラ二十五乃至二十六條

デアリマスカ、全體ト致シマシテ國有財産ノ總轄ハ

ノ規定ハ當分ノ内公共用財産ニ適用セスト云フ規定

致シマスカ、各省大臣ノ管理スル範圍ノモノハ、大藏

ヲ設ケタノデアリマス、ソレカラ第三十條ニ於キマ

大臣ハ直接ニ管理ヲ致シマセヌノデ、直接ニ管理イ

シテ北海道國有未開墾地處分ノ規定ハ國有財産法ヲ

務大臣、鐵道ニ關スル方面ノモノハ、鐵道大臣ガソレ

制定スルニ拘ラズ、矢張り從前ノ通り北海道ノ國有

ゾレ其公用ニ供シテ居ル所管ニ對シテ管理致シマ

財産ニ對シテ之ヲ適用シテ參リマス積リデアリマシ

ス、營林財産ニ付キマシテハ、農商務大臣ノ所管ニ屬

テ、詰リ北海道ノ特殊ノ事情ニ鑑ミマシタル此特別

シマス、唯今申上デマシタヤウナ關係デ、各省大臣ガ

ノ法律ハ又直チニ國有財産法ノ制定ト同時ニ全然之

國ノ公用或ハ公共ノ用ニ供シテ居ルモノヲ所管シテ

ヲ廢止スルノ域ニ達シナイモノト考ヘマシテ、暫ク

居リマスカ、其他ノ所謂雜種財産、不用ト申シマス

ノ間從前ノ通り存續致ス積リデアリマス、ソレカラ

ト語弊ガアリマスカ、公用又ハ公共ノ用ニ供シテ行

三十一條ニ掲ゲマシタノハ、國有林野法ト本法トノ

カウト云フモノデアツテ、直接各省大臣ガ管理セザル

關係デアリマスカ、國有財産法ガ制定ニナリマス

モノニ付キマシテハ、大藏大臣ガ之ヲ管理スル積リ

云フト、國有林野法ノ規定ト重複イタシマシテ、衝突

デアリマス

イタシマス規定ガ可ナリゴザイマスノデ、其關係ヲ

○子爵稻垣太祥君 第二條ノ「國ニ於テ直接公共ノ

明カニスル爲ニ三十一條ノ國有林野法ノ大體規定ハ

用ニ供シ又ハ供スルモノト決定シタルモノトアリ

本法施行ト同時ニ其效力ヲ失フト云フコトニ定メタ

マスノハ、是ハドウ云フ風ナ仕方決定イタシマス

ノデアリマス、ソレカラ三十二條ニハ從來ノ官有財

カ

産管理規則其他ヲ勅令等ニ依ツテ定メル、處分契約等

○政府委員(西野元君) 是ハ現ニ道路ナラ道路ト云

ハ效力尊重シマス爲ニ、本法施行ノ以後ノソレ等ノ

フモノヲ直接公共ノ用ニ供シテ居ル、又ハ道路ノ敷

處理方法ヲ明記サレタノデアリマス、ソレカラ三十

地ニ編入スルト云フモノデ、内務大臣ガ道路敷地ニ

三條ノ朝鮮臺灣樺太等ニ關スル事項ノ規定シタノデ

決定ノ處分ヲ致シマスレバ、其時カラ國有財産ト目

アリマスカ、成ルベク此國有財産法ノ規定ハ是等ノ

スルノデアリマシテ、又各省大臣ガ各々其所管ノ公

法ヲ植民地ニモ適用シタイ積リデアリマスカ、併シ

用又ハ公共ノ用ニ供スルト云フコトヲ決定イタシマ

全然此形デ施行スルト云フコトハ植民地等ニ於キマ

スレバ、其時カラ國有財産トナルノデアリマス

スル特殊ノ事情ニ鑑ミマシテ、或ハ困難ナ場合ガア

ラウカト存ジマスルノデ、是等ニ施行イタシマス場

合ニハ幾分國有財産法或種ノ部分ハ變形イタシマシ

○男爵西村精一君 此立前ハ大藏大臣ガ國有財産ヲ

テ施行シタイト云フ積リヲ以テ規定イタシタ次第デ

解ニナラナカッタヤウデアリマスカ、私ノ質問ハ大藏

アリマス、成ルベク前同ト重複イタサヌヤウニ致シ

大臣ガ國有財産ヲ、一體管理スル立前デ、國ノ財産デ

マシタ結果、或ハ申上デマス點ニ漏レタル部分ガア

アルガラ大藏大臣ガ管理スル併シ各省ニ、例ヘバ陸

ルカト思ヒマスガ、尙ホ其等ノ點ハ御質問ニ依リマ

軍省デアルトカ、或ハ其他内務省ニモ關係シ、内務省

シテ申上ゲルコトニ致シマス

ニモ關係スルト云フヤウナモノハ、大藏大臣カラ、即

○男爵西村精一君 此立前ハ大藏大臣ガ國有財産ヲ

チ委任管理ヲ各省大臣ニ委任スルト云フ立前ヲ以

管理スルト云フ立前デアリマセヌノデゴザイマス

テ、是ハ出來テ居ルノデハナイカト思ハレルノデス

ガ、サウ云フ意味デハナイデスカ、詰リ大藏大臣ガ大

體國有財産ト云フモノヲ管理スルガ、併シ大藏大臣

ガ自分ノ本省ダケノモノハ出來ルケレドモ、文部省

ナリ、陸軍省ナリ、他所ノモノハ、直接管理スルコト

ハ出來ヌカラ、之ヲ各省大臣ニ委任管理ヲサセルト、

斯ウ云フ立前ノ下ニ是ハ出來タモノデハナイカト思

ハレルノデスカ、サウ云フ意味ニナルノデハナイノ

デスカ

○政府委員(西野元君) 唯今御尋ネノ點ハ其考方ガ

ムヅカシイノデアリマスカ、大體國有財産ノ管理

ニ付キマシテ、二ツノ方面ガアラウト思フノデアリ

マカ

マス、詰リ國ノ財産ナリト云フ點カラ、財政的ニ見ル

ノモノツノ管理方法デ、又實際國ニ使ツタ道路ナリ公

ノモノ

園ナリ、學校校舍ナリ、官廳ノ廳舎ナリニ使ツテ居リ

マス

マス實際ノ行政上ノ場合ノ方面ノ管理ト二様アルト

思ヒマス

思ヒマスガ、大體御尋ネノ通り、國有財産ヲ、財産ト

致シテ管理スル方ハ先ヅ大藏大臣ノ管理トシテ大藏

省デ扱フベキモノデアリマシテ、國有財産ヲ例ヘバ

道路

道路ノ使用ハドウスルト云フヤウナ筋ノ方面ハ、大

藏大臣

藏大臣ガ直接ニ關係シナイト云フ譯デ、ソレ故ニ財

産トシタ

産トシタ方面カラ見タモノハ主トシテ大藏大臣ガ所

管スル

管スル所デアリマシテ、從ツテ各省大臣ガ之ヲ管理ス

ルノハ、

カ、代ツテソレヲ管理スルト云フヤウナ意味ニナルデ

アラウト

申シマシタ二途ノ意味ガアリマシテ、而モ公用ニ供

シテ居ル

シテ居ルトカ、或ハ公共ノ用ニ供シテ居ルトカト云

フモノ

フモノニ付キマシテハ、ドツチカト申シマス、財産ト

シテ活動

シテ活動シテ居ルモノハ極メテ薄イノデアリマス、

公園

公園デアルトカ、家デアルトカ云フ様ナモノハ、ソレ

カラ直接

カラ直接收益ガアルト云フヤウナ事ハ極メテ稀薄デ

アリマス

アリマス、第三條ニ所謂「國有財産ニ關スル事務ハ各

省大臣

省大臣之ヲ管理シ國有財産ニ關スル總轄事務ハ大藏

大臣之ヲ

大臣之ヲ管理スヘシ」ト云フ所カラ申上デマシタナ

ラバ、直接

ラバ、直接公用又ハ公共ノ用ニ供スル爲ニ所管ノ大

臣ガ使用

臣ガ使用ノ目的ニ依ツテ、ソレヲ管理シテ居ルト云

フ方面

フ方面ガ多イノデアリマス、併シ全體ノ總轄ハ大藏

大臣ガ致

大臣ガ致シマスノデ、茲ニ明ニ委任ノ形式ヲ執リモ

致シマセ

致シマセヌシ、又左様ニモ考ヘマセヌノデアリマス、

其二ツノモノハ謂ハバ合體シタモノ、ヤウニ考ヘマ
スガ、御尋ネノ如キコト、等シキ觀念ガ現ハレヤウ
ト想像イタシマスノハ營林財産デゴザイマシテ、或
程度マデ收益ヲ得ルト云フ關係カラ言ヒマスド、大
藏大臣ノ所管ニ屬スルヤウデアリマスガ、全體ト
致シマシテ森林經營ノ改良事務ヲ扱フ關係カラ謂ヘ
バ、全體ガ農商務大臣ノ管理ニ屬スル積リデアリマ
ス、雜種ノ財産ハ先刻申上ゲマシタヤウニ、是ハ財政
の方面ニ於ケル關連ガ等シイノデアリマシテ、土地
デ申シマスレバ、官廳ニ於テ用地ニモアラズ道路、
公園ノ敷地ニモアラズト云フヤウナモノデアリマ
スカラ、云ヘバ持ッテ居レバソレニ依ッテ貨料ヲ徵
收シテ收益ヲ圖ルトカ、或ハ要ラヌトスレバ賣拂ッ
テ國ノ歳入ニ上ボスト云フ、性質ニ依ッテ財政的ノ方
面ノ管理ニ屬スルモノデアリマスカラ、二ツノ方面
ニ於キマシテ全體ノ總轄ハ勿論ノ話一部ト致シマシ
テモ大藏省ノ所管ニナル積リデアリマスガ、之ヲ實
際ノ働カラ申シマスド、或ハ唯今決定ハ致シテ居リ
マセヌガ、私ノ大體考ヘテ居リマス所デハ、例ヘバ不
用ノ船舶ヲ賣却スルト云フ場合ニハ、或ハ遞信省ノ
手デ賣ッテ貰フ方ガ便利デアルト云フ場合ガアル、大
藏大臣ガ處分スルヨリ遞信大臣ヨリ處分シテ貰フ方
ガ便利デアル、財政上其方ガ望マシイト云フヤウナ
場合ガアラウト存ジマス、サウ云フ場合ニ於キマシ
テモ遞信大臣ノ雜種財産ヲ取扱フ意味ハ、恰モ唯今
御話ノ如ク大藏大臣ガアルベキ筋途ノ財政的ノ方面
デアルケレドモ、事務ノ分配ノ便利ノ上カラ遞信省
デ取扱フ方ガ、或ハ不用ノ鐵道ノ材料ヲ賣ルト云フ
場合ハ鐵道大臣ガ取扱フ方ガ便利デアルト云フヤウ
ナ意味ニ於キマシテ處分スル方ハ丁度唯今御話ノ大
藏大臣ノ委任ト申スカ、委嘱ト申スカ、サウ云フ風
ノ意味合ハ觀念ガ最モ著シイト存ジマスノデアリ
マス

○男爵西村精一君 會計検査院ノ検査ヲスルト云フ
コトニ付テ、私ハ其責任ガチヨット解シ兼ねルノデア
リマスガ、今ノヤウニ、各省大臣ヘ委任スルト云フヤ
ウナ意味デアラナラバ、委任ヲ受ケテ限リハ、例ヘバ
練兵場ノ如キモノ、或ハ今ノ御說ノ船舶ノヤウナモ

ノ、練兵場ニ草ガ生ヘテ居ル、其草ヲ拂下ゲル、拂下
ゲタト云フ事ニ付テハ、打ッテヤッテ置イテモ構ハナ
イト云フヤウナモノ、ソレヲ有利ニ使ヘバ草ヲ拂下
ゲルト云フコトハ多少ノ國ノ財産ヲ得ルコトニナ
ル、又船舶ノ如キモ適當ナル時期ニ賣ルベキモノヲ
唯緊イデ置ク、無責任ニ緊イデ置クト云フヤウナコ
トデモ濟ム、併シ國ノ財産ト云フコトニ付テハ各省
大臣ガ皆責任ヲソレト負ウテ、サウシテ是ハ今賣
ルベキモノ、之ヲ二年モ三年モ緊イデハ全ク役ニ立
タヌモノデスカラ賣ラネバナラス、斯ウ云フコトヲ
判斷スルコトハ委任ヲ受ケテ居ル限リハ各省大臣ガ
スベキモノ、サウ云フスベキモノト云フ責任ガアル
限リハ検査院ガ検査ヲシタ時分ニドウ云フ譯デ緊イ
デ置クカ、之ヲ今賣ラナケレバ腐ッテ仕舞フデハナ
イカ、斯ウ云フコトガ出テ來タ時分ニ、適當ノ時期ニ於
テソレヲ處分スルト云フ責任ガ遞信大臣ナリ陸軍大
臣ナリニアルトスルト、委任者ガ其責任ヲ負ハナケ
レバナラスカ、チヨット其邊ノ所ガ明瞭デナイト云フ
ト検査院ガ検査シタ場合ニ、ドウモ大藏大臣カラ通
牒ヲ受ケナケレバ手が著ケラレヌトカ云フヤウナ風
ノ事ニナレバ、ドウモ大變國ニハ損ガ行ク點ガアリ
ハセヌカト思ッテ譯デアリマスカラ御尋ネシタ譯デ
アリマスガ、責任ト云フ、ハッキリ各省大臣ガ之ヲ管
理シテ、アラレル譯デゴザイマススカ如何デスカ
○政府委員(西野元君) 唯今ノ御質問拜承イタシマ
シタガ、先刻申上ゲタヤウナ意味ニ於キマシテ、委任
ト申シマスルヨリモ一層強ク各省大臣ハ各々其主管
ノ事務ニ關係致シマシタ所ノ、公共用財産、公用財産
若クハ營林財産ニ付キマシテ、ソレト其官制ノ命
ズル所ノ事務ノ分配ニ依リマシテ、自分ノ所管スベ
キ所ノ公有財産ニ對シマシテハ直接ニ之ヲ管理スル
責任ヲ有ッテ居ルノデアリマスカラ、練兵場ト云フコ
トデ、此分數カラ申セバ公有財産中ニナリマセウガ、
練兵場ノ問題ニ付キマシテ大藏大臣ハ直接ニ管理ヲ
致サナイ、陸軍大臣ガ管理スルト云フ、練兵場ハ收益
ヲ生ズルモノデモナイイガ、是ハ無駄ニ使ハナイ、練兵
場デアッテモ出來ルダケ財産上之ヲ利用スルコトニ
ナレバ、其財政的ニ利用スル方法ヲ講ズルコトモ亦

各省大臣トシテ、陸軍大臣ノ責任デアリマシテ、唯ソ
レ等ノコトガアリマスカラ大藏大臣トシテ全體ノ總
轄ノ事務ヲ扱ッテ居リマスシ、國有財産全體ヲ通ジマ
シテ何處マデモ無駄ニナサヌヤウニ、成ベク財政上
有效ニ使用スルト云フコトデ、何ト申シマスカ、最後
ニ控ヘテ居ッテ大藏大臣ガ各省間ニソレ等ノ連絡調
和ヲ圖リマシテ、財政上適當ノ施設ヲスルヤウニ注
意イタシマスガ、當面ノ責任者ハ陸軍大臣其一人デ
アリマシテ、大藏省ガ直接ニ關係スル所デハナイト
考ヘマスノデアリマス

○上山滿之進君 今御質問ナリ御答ヲ伺ッテ私分ラ
ナクナッテ來タデスガ、唯各省デ管理シテ居ル財産ニ
付テハ私ノ考デハ大藏大臣ハ何ノ關係ガナイ、斯ウ
云フ風ニ思フノデアリマス、成ホド全體表ヲ作ルト
カ何トカ事務的ノコトハアリマスケレドモ、財産管
理ト云フコトニ付テハ一切關係ハナイ、各省ノ事務
デ言ヘバ、各局デイロンナ仕事ヲシテ居ル、仕事ヲ取
纏メルノハ文書課デアリ、會計課デアリ、ケレドモ、
文書課、會計課ガ各省ヲ監督シテ居ルヤウナ狀態ニ
ナッテ居ラス、ソレト同ジ事ニ於テ大藏大臣ハ直接ニ
間接デモ國有財産ヲ管理シテ居ラス、各省ノ持ッテ居
ルモノハ大藏大臣ノ便利デ外ノ方ハ御頼ミヲ受ケテ
或ハ指圖ヲ受ケテ國有財産ヲ管理シテ居ルヤウナ風
ノ御答辯ニ聞エタノデ、其理論ハドウデモ宜シウゴ
ザイマスガ、サウ云フノダト云フト實際ノ上ニ私ハ
支障ヲ起シヤシナイカ、大藏大臣ノ委任ヲ受ケタノ
デナク委任ヲ受ケタノデモアリマセス、法律ニ依ッテ
各省大臣ハ自分ノ所管ノ財産ヲ管理スル、大藏大臣
ハ之ニ對シテ直接ハ無論間接ニモ之ヲ管理スル權限
ハナイ、全ク獨立ニ管理スルノデアル、斯ウ思フノ
ニ、何ヤラ大藏大臣ガ後ロニ控ヘテ指圖スルト云フ
ヤウナ風ニモ説明ガ聞エマス、ソレガ今ノ質問ノ起
ル根本デハアリマセヌカ、如何デスカ

○政府委員(西野元君) 全ク或點ニ付キマシテハ、
私ノ先刻申上ゲタノハ、一部分ハ唯今御意見ノ通り
ト考ヘマスガ、私ノ申シマシタ言葉ガ足りナカッタカ
モ存ジマセヌガ、先刻西村サンノ御尋ノ各省大臣ノ
管理ト云フコトハ、總テ大藏大臣ノ委任ヲ受ケルノ

デアアルカト云フヤウナ御尋デアリマシタカラ、左様
デナイト云フコトヲ申上ゲタ爲ニ、大變長シク申
上ゲタカラチヨット御分リニナラナカッタカモ知レマ
セヌガ、國有財産管理ト云フコトニ付テ二ツノ方面
ガアルダラウト思ヒマス、全然收益ノ目的ノ爲ニ大
藏大臣ガ全部扱ッテ宜イカモ知レヌ、各省ノ公用ニ供
シテ居ル財産ヲ大藏大臣ガ直接ニ管理スルト云フコ
トハ無論出來ナイノデアリマスガ、是ハ大藏大臣ノ
委任ヲ受ケルト云フヤウナコトハ、別ニサウ云フ觀
念ヲ持チマセヌト申上ゲタ積リデアリマシタ、詰リ
委任ヲ受ケル譯デナクシテ、國有ノ財産トシテ官制
ノ命ズル所ニ依ッテ、ソレハ、國有財産ト云フモノ
ハ各省ノ大臣ガ管理スル、國有財産ニ關スル總轄的
ノ事務ハ大藏大臣ガ之ヲ管理スルト云フコトデアリ
マシテ、總轄ト云フ事デ申シタノデアリマス、是ハ總
轄的ニ統轄スルト云フコトハ、何カト考ヘテ見マス
ト、唯今御話ノヤウナ、丁度恰モ財政上ニ於キマシ
テ、各省ノ豫算ヤ何カハ之ヲ豫算ヲ使用スル 定
額ヲ使用スル責任ハ各省大臣ニゴザイマスケレド
モ、大藏大臣トシマシテハ全體ノ財政ノ上ニ於キマ
シテ、是ハ各省ニ於テドンナ都合ガアリマシテモ、
ドウ云フ不統一ガアリマセウガ、ソレハ大藏大臣ノ
知ツタコトデハナイ、全體ノ調和ガ無ケレバ統一ヲ保
タレヌト云フコトハ、恰モ豫算決算ノ上ニ於キマシ
テ、大藏大臣ノ當然ノ責任トマア考ヘテ居リマス、ソ
レト同ジヤウナ意味ニ於キマシテ、各省ノ國有財産
ノ管理ニ關シマシテ、各省ノ間ニ能ク不統一、不調和
ノ無イヤウニ、又是ガ財政上ノ目的ト餘リ齟齬スル
コトガナイヤウニ之ヲ管理スルノハ、大藏大臣ノ全體
ノ責任ト考ヘテ居リマスガ、又サウ云フ意味ニ、間接
ニ大藏省モ關係シテ居リマス、唯練兵場ノ例ヲ御引
キニナリマシタガ、サウ云フモノヲ直接ニ管理スル
コトハ、ドウモ練兵場ノ管理ノ仕方ガ惡イト云ッテ大
藏大臣ニ直接ノ責任ハ無論ナイノデアリマス、成ル
ベクサウ云フモノハ經濟的ニ使用スル方法ヲ講ジナ
ケレバナラヌト云フコトニナリマスレバ、大藏大臣
モ矢張りサウ云フ考ヲ以テ、陸軍デアレバ練兵場デ
アルトカ、他ノ場所デアレバ、官廳ノ敷地デアルト

カ、サウ云フモノナドニ於キマシテモ、無駄ノ立タヌ
ヤウニスルト云フ意味ニ於テハ、大藏大臣ハ其責任
ヲ感ジテ之ヲ統一調和ヲナスヤウニ努メルト考ヘマ
スガ、直接ノ責任ハ各省大臣デアッテ、大藏大臣デナ
イガ、唯今ノ御話ニ依リマス、直接ニモ間接ニモト
云フ御話デアッタノデスガ、詰リ、各省大臣之ヲ管理
ス「ト云フ意味ニ於テハ、ソレダケハ大藏大臣ハ直接
ニモ間接ニモ全ク關係ガ無イト思ヒマスガ、總轄的
ニハ之ヲ統轄シテ責任ヲ持ツノデアリマス、是ハ間
接ト申スカ、何ト申シテ宜イカ分リマセヌガ、サウ云
フ各省大臣ノ管理スル、國有財産ニ付キマシテ、總轄
的ニ於テハ大藏大臣ガ矢張りソレダケノ責任ヲ負擔
シテ行カナケレバナラヌモノト考ヘテ居ルノデアリ
マス

○上山滿之進君 モウ一ツチヨット伺ヒマスガ、其總
轄事務ニ付テ「大藏大臣之ヲ管理ス」ト云フコトガコ
コニアリマスガ、是ハ其通りデ間違アリマセヌガ、實
際ドウ云フコトデアアルノデセウカ、理論ハ宜イデゴ
サイマスケレドモ、實際問題トシテ各省ノ所管シテ
居ル國有財産ニ付テ大藏大臣ハ何ヲサレルノデス
カ、私ハ無イヤウニ思ヒマス、總轄目錄ハ實際ドウ云
フコトデアリマスガ、實際ニハ無イト思ヒマスガ、實
際問題ニ付テ伺ヒタイ、ドウ云フコトデアリマセウ
カ、コレヲ伺ヒマス意味ハ、何ダカ各省ノ所管ヲシテ
居ルノニ、矢張り大藏大臣ガ獨リ決メデ色々指圖ヲ
スルヤウナ風ニ、斯ウ受ケ取レル、私ハサウデヤナイ
ト思フノデスガ、ソコヲ明カニシテ置キタイト思フ、
實際問題ニ付テ總轄目錄ヲ作ル以外ニドウ云フコト
ガアリマスガ

○政府委員(西野元君) 先刻段々ト國有財産法制定
ノ由來ヲ申シタ譯デアリマスガ、詰リ國ノ所有ニ屬
スル財産ノ管理ノ方法ハ統一ヲ缺イテ居ルトカ、或
ハ其當ヲ得ナイト云フコトカラ致シマシテ、成ルベ
ク之ヲ統一シ、財政上成ルベク有效ナル所ノ管理ヲ
致サウ、ソレニハ斯ウ云フ方法ヲ執ル方ガ宜カラ
ウト云フヤウナ事柄ハ段々注意イタシテ居リマスル
ノデ、財政上其統一調和ト云フヤウナ事ヲ體現イタ
サウト考ヘテ居ルノデアリマスガ、財産表ニ書イテ

アリマス通り、國有財産ニ關スル事務ハ各省ノ大臣
ガ之ヲ管理スルノデアリマスカラ、外部ニ對シマシ
テ之ヲ處分スルトカ、契約ヲスルトカ云フヤウナコ
トニ付キマシテハ、各省大臣ノ外ニ大藏省ガ直接ニ
之ニ關與スルヤウナコトハ無論無イト考ヘテ居リマ
ス、總轄事務ナルモノハ之ヲ事務所ニ申シマシタナ
ラバ、最モ明カナル事務トカ、會計ニ現レルモノヲ申
シマシタナラバ、唯今ノ御話ノ經理局ヲ作ルトカ、何
トカ云フコトガ最モ著シイ方デアルト思フノデアリ
マス、唯其外ニ大藏大臣ノ致シマスコトハ、單ニ各省
デ出來タ目錄ヲ唯事務所ニ之ヲ通見シテ統計表ヲ作
レバ大藏大臣ノ總轄的ノ事務ハ足ルト申スノハ餘リ
單純ナコトト考ヘマスノデ、總轄事務ト云フノハ大
藏大臣ガ之ヲ管理スルト云フ、詰リ自ラ大藏大臣ガ
財政上ノ事務ヲ總轄イタシマスル責任ヲ持チマシ
テ、矢張り此各省ノ所管ニ屬シテ居ル國有財産ニ付
テ全體ニ財政的ニ最モ適當ニ之ヲ管理スルト云フ、
事務ヲ統轄スルニ付テノ責任ヲ負ハナイモノト考ヘ
テ居ルノデアリマス、是ハ事々物々ニ現レテ參リマ
スノデ、規則ヲ以テ財政總轄ノコトヲ定メマスニモ、
各省ノ事務ニ付テモ、甲ノ省デハ斯ウ云フ風ニヤッテ
居ルガ、乙ノ省デハ別ナ方法デアッテ居ルト云フコト
デ、勅令ヲ制定イタシマスニ付キマシテモ、其他國有
財産ノ管理ニ付キマシテハ、總テノ各省ノ財政ノ事
ニ付キマシテモ、總テ統一のニ各省ノ調和聯絡ヲ保
ツ事ニ付キマシテハ、是ハ大藏省ハ常ニ其任ニ當ラ
ナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、目錄ノ
調製ハ最モ著シイ毎年ノ年中行事デアリマスガ、其
外事ニ從ヒマシテ漸次其管理ノ方法ヲ最モ適當ニ進
行スルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ各省ニ互リ
マシタ事ハ大藏大臣ガ纏メテ參ルコトデ、各省ニ互
リマシタ總轄的ノ責任ト考ヘテ居ルノデアリマス

○男爵山内豐政君 矢張り此第三條ニ付テ一ツ伺ヒ
マスガ、此各省ノ管理ト云フ事ニ付テハ、從前ノ規定
ト今度ノ法律ノ結果ト、ドコカ違ッテ居リマセウカ、
矢張り實際ノ事務ニ於テハ變ッテ居リマセウカ、例ヘ
バ陸軍ノ所管ニアッテハ、官有地ハ、之ヲ廢スル場合
ニ從前ニハ內務大臣ノ管理ニ屬シテ居リマシタガ、

今後サウ云フヤウナコトハドウ云フ風ニナルノデア
リマス

○政府委員(西野元君) 第三條ハ抽象的ニ申上ゲマ
スト、從來ト變テコトハナイノデアリマス、從來モ
「各省大臣之ヲ管理ス」トナツテ居タノデアリマス、
唯後半ハ全然從來ハ無カッタノデアリマシテ「總轄事
務ハ大藏大臣之ヲ管理ス」ト云フ此後半ノ規定ハ今
度新ニ這入りマシタノデ、從來各省ノ官有財産ニ關
スル管理規則ノ規定ハ全然無カッタノデアリマス、前
半ハ抽象的ニ申シマス、從來ノ通りデアリマシテ、
從來モ官有財産ハ「各省大臣之ヲ管理ス」斯ウ云フコ
トニ相成ツテ居タノデアリマス、唯此官有地ノ此話
ガ唯今ゴザイマシタガ、官有地ニ付キマシテハ、官有
地取扱規則ニ依リマシテ、從來各省大臣ガ之ヲ管理
スルト云フ外ニ、内務大臣ガ特別ニ管理シテ居リ
マス、各省所管ノ土地ヲ公用ニ供シテ居リマシタ
ガ、ソレガ不用ニナリマス、云フト官有地取扱規則
ニ依リマシテ、其儘各省大臣ニ於テ管理シテモ宜シ
イノデアリマスガ、特ニ官有地處分ハ内務大臣ガ取
扱ツテ居リマス、國有財産法ハ此點マデハ何等茲ニ規
定シテアリマセスガ、實行方法トシテハ、官有ノ不用
地ハ從前ハ内務大臣ガ管理シテ居リマシタガ、今度
ハ大藏大臣ニ改メルト云フ腹案デゴザイマス

○副委員長(高橋琢也君) 政府委員ニ御尋イタシマ
スガ、今回國有財産ヲ總體ニ大藏省デ管理セラレ
スル云フコトニナリマシテ、現ニ國有林野法ニ關係
スル所ニ於テハ十二箇條、之ヲ廢サレマシテ、其效力
ヲ失フト云フコトニナルノデアリマスガ、國有林野
ノ處分、效用ト、今一ツハ、營林上ノ仕事ニ於テ今回
ノ法律ヲ實施シタ曉ニ、別ニ困難ヲ生ズルト云フヤ
ウナコトハゴザイマセヌカ

○政府委員(中井勵作君) 唯今ノ御尋ニ付キマシ
テ、私ヨリ御答イタシマスガ、國有林野法ハ附則ヲ除
キマシテ二十五箇條ゴザイマスガ、其中第十二箇條
ダケハ國有財産法案ノ第三十一條ニ依リマシテ、此
法律ガ施行サレル場合ニハ效力ヲ失フト云フコトニ
ナリマスガ、大體ノ事ヲ申上ゲマス、國有林野ノ管
理經營ニ關シマスルコトハ、此法律ガ施行サレマシ

テモ、從前ト變リナイト云フコトニナリマスノデゴ
ザイマス、ソレデ御承知ノ通り國有林野法ニ規定シ
テアリマスコトハ、國有財産トシテ、國有林野ノ管理
經營デゴザイマスガ、地方ノ農村ノ産業等ニ關係ノ
アリマスル規定モ大分ゴザイマシテ、之ヲ大體ニ申
シマスレバ、行政的の言葉ハ適セヌカ知レマセヌ
ガ、産業行政的ノ規定ト、財務的ノ規定、或ハ手續上
ノ規定ト云フモノガ、之ニ含マツテ居ルノデアリマ
スガ、其地方ノ農村ノ産業ニ關係ノアリマスルヤウ
ナ行政的ノ規定ハ、總テ國有林野法ニ殘シテアリマ
シテ、財務的關係ノアリマスル規定ガ財産法ニ移タ
ト云フノデ、是ハ大體ノコトデアリマスガ、左様ナ方
法ニナツテ居リマスソレデ此十二箇條ハ效力ヲ失フ
ト云フコトニナリマススケレドモ、ソレガ大部分ハ大
體ニ於テ多少端々ニ異ッタコトガゴザイマスケレド
モ、大體ニ於テハ從來國有林野法ニ規定シテアリマ
スコトガ、一般的ノ規定デアリマスガ、或ハ又統一ス
ル必要ガアリマスコトカ云フ關係カラ、國有財産法ニ
移リマシタヤウナ結果ニナリマス、此國有財産法ガ
施行セラレマスル場合ニ於キマシテ、營林財産ノ經
營ト云フヤウナモノハ、從前ト變リガゴザイマセヌ
シ、又法律ノ施行ニ依ツテ支障ヲ生ズルト云フヤウナ
コトハナイト見込デゴザイマス、ソレカラ國有林野
ニ付キマシテハ、國有林野法ニ如何ナル場合ニハ隨
意契約ヲ以テ賣拂ヘルカト云フコトガ規定シテアル
ノデアリマスガ、ソレハ此國有財産法ガ施行サレマ
シテモ、其儘ニナツテ居リマシテ、但シ此處分ヲ致シ
マスルヤウナモノハ、此國有財産法カラシマスルト、
雜種財産ト云フ事ニナルノデアリマスガ、ソレハ唯
今ノ所デハ、御承知ノ通り農商務省デ管理シ、又處分
イタシテ居ルノデアリマスガ、其雜種財産ニナリマ
スル所ノ處分ガドウナルカト云フコトハ、國有財産
法ノ法律ノ上ニハ何等規定ガ致シテナイノデアリマ
シテ、自然ソレハ如何ニスルカト云フコトハ、施行規
則ヲ勅令等ニ依ツテ定メルノデアリマスガ、サウ云フ
コトニ付イテハ、私共ハ大體從前ト同ジコトト考ヘ
テ居リマスガ、形ノ上ニハ別段表ハレテ居ラナイ次
第デアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 續イテ御尋シマスガ、雜
種財産ト云フモノノ中ニ、部分林、取分林、見繼山、ト
云フモノガ這入りリマス、這入りマセヌカ、又第二條
ニ言ウテアルヤウニ、公共用財産ノ中ニ保安林ガ這
入ツテ居ルノデアリマス、アレハ營林財産ノ中ニ這
入ツテ居ルノデアリマス、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 唯今御示シニナリマシタ
モノハ、總テ營林財産ノ中ニ這入ツテ居リマスモノト
了解イタシテ居リマス

○副委員長(高橋琢也君) 續イテ御尋イタシマス、
サウスルト雜種財産ノ中ニハ部分林、取分林、見繼山
ガ這入ツテ居ラナイデ、營林財産ノ中ニ這入ツテ居ル、
サウスルト營林財産ト云フモノハ、讓渡ガ出來ナイ
ト云フコトニナリマスガ、讓渡スル場合ニハ雜種財
産ニ編入替ワスルコトニナリマス、又私權ヲ設定
スルコトガ出來ナイト云フコトニナルト、部分林、取
分林、見繼山ハ、私權ヲ設定スルコトガ出來ヌモノニ
ナルト思ヒマスガ、ソレハドウデス

○政府委員(中井勵作君) 先刻申上ゲルノヲ少シ漏
シテ居リマシタガ、國有林野法ニ依リマス、公益ノ
爲ニ必要ガアリマスル場合ニハ、ソレガ不用設置林
ニナラナイデモ處分ガ出來ルト云フ事ニナツテ居リ
マスガ、此國有財産法ニ依リマス、處分イタシマス
モノハ、總テ雜種財産ニ限ツテ、營林財産ハ出來ナイ
ト云フコトニナルノガ處分ノ必要ガアリマス場合ニ
ハ營林財産ヲ一旦雜種財産ニ變ヘマシテ、其上デ處
分スルコトニ相成リマス、ソレカラ國有財産法ノ第
四條ニ「但シ其ノ用途又ハ目的ヲ妨ケサル限度ニ於
テ其ノ使用又ハ收益ヲ爲サシムルハ此ノ限ニ在ラ
ス」ト云フコトガアリマシテ、私權ヲ設定シマス、是
ガ營林財産トシテ政府ガ之ヲ管理イタシマスル目的
ヲ妨ゲナイ範圍ニ於テ使用イタシマスルコトナラ
バ、營林財産トシテノ效力ヲ失ハナイ、御話ノ部分林
ノ如キハ、營林財産ノ上ニ私權ヲ設定スルコトニナ
リマシテ、一向差支ナイコトト存ジテ居リマス

○石谷傳四郎君 私ハ境界査定ノコトニ付テ御伺ヒ
致シマス、最近ノ事情ハ能ク記憶イタシマセヌデス
ガ、從來屢々境界査定ニ付キマシテ隨分無理ナ査定

ノ行ハレテ居ルコトヲ見ルノデアリマス、チヨット其
一例ヲ舉ゲマス、何時頃出来タモノカ存ジマセヌ
ガ、大林區署ナドニハ一定ノ地圖ガ設ケラレテアリ
マスガ、隣接ノ所有主ノ町村、或ハ個人ナドハ専ラ稅
務署ノ地圖ヲ根據ト致シマシテ、査定ノ時ニハ主張
スルノデアリマス、所デ大林區署ノ方デハ何處マデ
モ其地圖ヲ基トシテヤラナケレバナラヌト、斯ウナ
テ居リマス、ソレガ兩方合致スレバ宜シイケレドモ、
何時モ相違シテ居リマス、稅務署ニ備附ケテアル地
圖ハ、是ハ何處マデモ正確ナモノトシテ一般ニ行ハ
レテ居ル方デアリマスガ、ソレヲドウシテモ認メヌ、
矢張り自分ノ方デ調ベタ地圖デナケレバナラヌト云
フノデ、見ス、廣イ所ヲ官林ノ方ニ取ラレテ居ル
ト云フヤウナ所ガ澤山アリマス、是ハ隨分困ッタ話
デ、ソレデハ大林區署カ稅務署ナドニアル地圖ハ一
向役ニ立タヌノデアリマシテ、何處マデモ是デナケ
レバナラヌト言ハレバ町村ノ方デハ已ムヲ得ズ承
諾ノ受書ヲシテシマフト云フノデアリマスガ、ソレ
ヲ何處マデモ承知セヌ、イカヌト云フコトニナレバ
行政訴訟カ何カノ手段ニ出ルコトモ出来マセウガ、
町村ハ兎ニ角、力ノ足ラヌ個人ナドデハ、其處マデシ
テ爭フト云フ者ハ居リマセヌカラ、看ス、服從シ
テシマフト云フコトニナツテ居リマス、屢々サウ云フ
例ヲ見ルノデアリマスガ、何カサウ云フ無理押附ケ
ナモノデナク、相當ノ調査ヲナサイマシテ、愈々正確
ナモノト御取定メニナルヤウナ途ハナイノデスカ、
最近ノ事情ハ能ク知リマセヌケレドモ、屢々實例ヲ
見ルコトデアリマスカラ、ドウ云フ都合ニナリマス
カ、一ツ御方針ヲ御尋ネシテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 只今御質問ハ、國有林野
ノ境界査定ノコトニ付テノ御尋ネデゴザイマシタヤ
ウデアリマスカラ、私ヨリ御答ヘ申上ゲマスガ、御承
知ノ通り此林野ノ境界ハ、之ヲ示シマスル圖面ガ甚
ダ簡單デゴザイマシテ、之ヲ實地ニ當嵌メテ十分ニ
調査ヲ致シマシテ、査定ヲ決定スベキモノデアッテ、
又左様取扱ツテ居ルコトト思ヒマスガ、其場合ニ圖
面ガ幾ツカアリマシテ、ソレガ突合ハナイト云フヤ
ウナ場合ニハ双方十分ニ調査イタシマシテ決定スル

コトト存ジマスガ、別段ソレニ付キマシテハ此國有
財産例ニ依リマス、境界査定ニ關スル國有林野ノ
規定ハ、全部是ハ他ノ國有地ニモ同様ナ關係ガアリ
マスノデ、國有財産法ニ移リマスノデアリマス、ソレ
デ法律上ニ於テハ別段變リマセヌケレドモ、實際ノ
運用上ニ至リマス、隣接地ノ所有者カラ御覽ニナ
レバ、隨分無理ナ査定ノ結果ニナルヤウナコトガア
ルカモ分リマセヌガ、ソレハ總テ適當ナル證據書類
等ニ依リマシテ、大林區署ニ於キマシテ、ドノ線ガ境
界ノ線ニ當ルカト云フコトヲ十分ニ調イタシマシ
テ、決シテ無理ナ査定ヲスル、徒ニ國有林ノ區域ヲ廣
クスル爲ニドウスルト云フヤウナコトハ全然ナイト
存ジテ居リマス、各種ノ場合ニ付テ一々ノコトヲ詳
リマシテ適當ノ處置ヲ爲スベキコトニナツテ居ルノ
デアリマス、大體御答ヲ致シマス

○石谷傳四郎君 如何ニモ十分實地ノ調査モシ、證
據書類等ニ依リマシテ適當ナル査定ヲナサルト云フ
コトハ、是ハサウナケレバナラヌノデアリマスガ、事
實上屢々其例ガアリマス、全國ノコトハ廣クモ存ジ
マセヌガ、私ノ郷里ノ附近カラ申シマシテモ、私ハ鳥
取縣デスカ、ソレト申シマスノモ、彼ノ材料ハ一
向眼中ニ置カヌ、何處マデモ此地圖ヲ基トシナケレ
バナラヌト云フノデ稅務署ノ地圖ハ參考ニシマセ
ヌ、何處マデモ大林區署ノ地圖ニ重キヲ置クコトニ
ナツテ居リマス、斯ウ云フ事ニナツテ決定サレテ居ル
ノデ、現ニ二三箇所實例ヲ附近ニ見テ居リマス、今ニ
恨ヲ吞ンデ居ルト云フヤウナ人モアリマス、確カン
レハ高山ノ大林區署ノ管轄カト思ヒマスガ、其管轄
ノ高山大林區署ノ仕打チガ惡イト云ヘバソレマデデ
アリマスガ、澤山サウ云フ例ガアルノデアリマス、ド
コマデモ大林區署ニ備ヘテアル地圖デナケレバナラ
ヌト云フコトニナツテ居リマス、アノ地方ダケカハ知
リマセヌケレドモ、獨リ大林區署ノ地圖デナケレバ
イカヌト云フ風ニナレバ、稅務署ニ備付ケテアル地
圖ハ通用シナイト云フコトニナリマスガ、サウ云フ
關係デ今恨ヲ吞ンデ居ル者ガ澤山アリマス、唯ソコ
ダケカ知リマセヌガ、兎ニ角サウ云フ例ガアルノデ

アリマスカラ、能ク是ハ御調査ニナツタ方ガ宜カラウ
ト思ヒマス

○政府委員(中井勵作君) チヨット今ノコトデゴザ
イマスガ、稅務署ニアリマス地圖ハ御承知ノ通り國
有林ノ境界ヲ査定スルニ付キマシテ、當初官民ノ區
分ガ區分サレマシテ決マリマシタガ、段々時ガ經チ
マシテハッキリ致サナイ場合ニ、ドノ線ガ官地ト民地
トノ境界デアルカト云フコトヲ明カニ致スノデアリ
マスカラ、稅務署ニアリマス地圖面モ無論參酌シテ
定メテ居ルノデアリマス、此兩者ヲ實地ト能ク突合
ハシテ分ラナイヤウナ場合ニ隣接地ノ所有者カラ御
覽ニナレバ、其決定ガ大林區署ノ圖面ノミニ依ッテ稅
務署ノ圖面ニ依ラナカッタヤウニ御考ヘニナルコト
ガアルカハ存ジマセヌガ、大體ノ方針ト致シマシテ
ハ境界ヲ査定スル場合ニ引證イタシマスベキ圖面其
他ノ書類等ヲ十分ニ參酌イタシマシテ決定イタサナ
ケレバナラヌコトニナツテ居リマスノデアリマス、尙
ホ併シ今後又境界査定等ヲ致シマス場合ニ十分ニ注
意ヲ致スベキコトデアリマスガ、尤モ大體ニ於テハ
境界査定ハ終ッテ居リマシテ、今後査定イタシマスヤ
ウナコトハ極ク僅カナ部分ダケシカ無イコトニナツ
テ居リマス

○石谷傳四郎君 如何ニモ今ノ御話通りニナサラネ
バナリマセヌノデアリマス、サウナリサヘスレバソ
レハ結構デアリマスガ、事實上今申シマス通りニ稅
務署ノ地圖ト大林區署備置キノ地圖ト間違ヒノアル
コトガ屢々アリマス是迄ノ査定デハ大抵十五年三十
年植林シテ相當ノ木ニナツテ居ル部分迄モ皆官廳ノ
方ニ取ツテ了ッタ様ナ關係ニナルノデアリマス、多ク
村有ニサウ云フヤウナ場所ガアル、個人所有ノ中ニ
モ幾ラモアル、無論其地圖ハ私人ガ持ヘタモノデハ
ナイノデアリマスガ、一面政府ナドニ備置キマシテ
アル地圖デモ役ニ立タヌコトニナツテ居リマス、他ニ
立派ナ書類ガアツテモ、書類ナドモ一向眼中ニ置カ
ズ、政務上ノ帳簿迄モサウ云フ風ニナルノデアリマ
スカラ、當リ前ニ行政訴訟デモヤッテ黑白ヲ分カタバ
宜イト云フ事デアリマスガ、其所迄力ガ無イ者ハ泣
ク、境界査定通りニ服從シテ居ルト云フ事ガ多數

ニナツテ居リマス、大抵ハ濟シテ居ルカ知リマセム
ガ、尙ホ今後殘ツテ居ル分モ十分御調査ニナツテ御決
定ニナサルヤウニ望シテ置キタイト思ヒマス
○副委員長(高橋琢也君) 政府委員ニ御尋ネシマス
ガ、此勅令ヲ以テ定ムル國有ノ動産ト云フ中ニハ是
ハ林野ノ主副産物ハ這入ツテ居リマスガ、固ヨリ主副
産物ハ製材品ト加工品ガアリマスガ、是等モ這入ッ
テ居リマスガ、ドウカ

○政府委員(西野元君) 勅令ニ定メマスモノ、法規
ハ確定シテ居ラスノデアリマスガ、此政府ニ於キ
マシテ作業上生産ヲ致ス産物ノヤウナモノハ入レナ
イコトニナツテ居リマス、隨ツテ山林ニ付キマシテモ
ソレ等ノモノハ國有財産法ノ適用ヲ受ケルコトニ致
サス積リデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト續イテ御尋ネ
シマスガ、上ニ不動産バカリアツテ、山林主副産物並
ニ製材等ハ是等ハドウナリマスガ、外ノ動産ト云フ
モノハ此所ニナイノデアリマスガ

○政府委員(西野元君) 特ニ山林ノコトニ付キマシ
テハ山林局長ヨリ御答致ス方ガ適當ト思ヒマスガ、
大體國有財産法ノ第一條ニ決メマシタ趣旨ヲ申シマ
シテ御諒解ヲ願フテ置キタイト思ヒマスガ、從來官有
財産管理規則ニ於キマシテ、官有財産ヲ今回ハ改メ
テ國有財産ト致ス方ガ良イト云フコトデ國有財産ト
致シマシタガ、從來ノ所有官有財産デアリマス所ノ
官有財産ト云フモノノ範圍ハ國有不動産並ニ此動産
ノ中デハ船舶ト云フモノダケ這入ツテ居リマス、土
地、森林、原野トカ船舶、詰リ不動産外ノモノデハ船
舶モ無論這入ツテ居ルノデアリマス、今回國有財産ヲ
極メマスニ此國有財産ノ適用ヲ極メル財産ト致シマ
シテハ不動産ハ全部從來取入レマシタ不動産以外ノ
モノニ於キマシテ單ニ船舶ダケト云フコトハ狭キニ
失シテ居ルヤウデアリマスガ、國有ノ動産及權利
ニ付テハ勅令ヲ以テ定メル、是等ノモノハ種類ガ千
種萬態デアリマスガ、法律ニ一々列舉スルト云フ
コトハ非常ニ困難デアリマス、又之ヲ抽象的ニ一廉
何千圓以上ノ價額ヲ決メルト云フコトモ困難デアリ
マスガ、是等ハ法律デ直接決メマスヨリモ勅令ニ

讓リマス方ガ適當ト思フテ勅令ヲ以テ定ムルト云フ
コトニ致シマシタ、此勅令ヲ以テ定メマスル動産及
權利ナルモノハ國有財産ト云フコトノ大體ノ觀念カ
ラ致シマシテ國有ノ永續的ニ保有スルモノヲ大體
指スノデアリマス、詰リ國有財産トシテ永久ニ持ツ
譯デハアリマセヌケレドモ、相當ニ國有ニ供スル
ナリ何ナリ將來繼續シテ保有シテ參ルノデアツテ、一
方カラ製造致シマス同時ニドシテ片方カラ賣拂
ツテ參ル、例ヘバ製鐵所ノ製品デアルトカ、砲兵工廠
ノ製品デアルトカ、サウ云フ風ノモノハ右カラ左ニ
賣却スルモノハ何デアリマスガ、ソレ等ノ動産ハ
省キマシテ、例ヘバ官廳設備付ケテ居リマス動産デ
此椅子卓子ノヤウナモノハ一々國有財産トシテ原則
ニ之ヲ致ス事ハ出來ナイト思ヒマスガ、例ヘバ大學
ナラ大學デアリマス、非常ニ高價ナ機械トカ標本
ト云フヤウナモノデハ、高價ト申シマスモ價格ニ拘
泥シタヤウナ事デアリマスガ、非常ニ重要ナル動産
ハ、矢張コレハ嚴重ニ國有財産ノ適用ヲ受ケサスノ
ガ便利ト思ヒマス、然ラバ動産ハ之ニ適用スル規定
ハナイカト申シマス、ソレハ御承知ノ通り物品會
計規程ナルモノガアリマスガ、或程度マデハ物品
會計規程ノ適用ヲ受ケテ、ソレニ對シマシテハ規程
ノ適用ハ受ケマスガ、不動産ハ國有財産ノ規定
ヲ適用サセルコトニシテハ先ヅ永續的ニ保有スベキ
モノデ、財産價格ノ上ニ或ハ種類等ノ上カラ考ヘマ
シテ特別ノ關係ヲモチマス重要ナルモノダケヲ入レ
マシタ積リデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 私ガ御尋ネスルノハ其意
味デナク、山林ノ主副産物ニ是ハ御承知ノ如ク或場
合ニハ十萬圓ニモナラウ百萬圓ニモナルデアリマセ
ウガ、此主副産物ト云フモノヲ伐ツテ出シタ場合、山
林カラ離レタ物品トナツタ場合ノコトヲ云フノデス
ガ、即チ伐ツテ出セバ動産ニナツテ了フ、ソノ動産ニナ
タ場合ニ、山林ノ製材其他ノ加工品、斯ウ云フモノニ
向ツテハ御承知ノ如ク、是ハ森林法ノ制裁ヲ受ケテ普
通ノ動産トハ違フノデアリマスガ、其森林ノ主副
産物、製材加工品ト云フモノハ、茲ハ勅令ヲ以
テ定ムル動産ノ中ニハ這入ラストスレバ、是ダケハ

此法律カラ拔ケルコトニナル、ソレデ私ハ御尋ネス
ルノデアリマス、是ガアルカナイカト云フコトヲ御
尋ネスルノデアリマス

○政府委員(西野元君) ソレハ勅令デハ規定セヌ積
リデアリマス、詰リ國有財産法ノ範圍カラ拔キマシ
テ、根本適用ヲ受ケナイト云フ考デアリマス

○子爵稻垣太祥君 先刻御質問ガゴザイマシタガ、
此境界査定ニ付テ十三條ニ衆議院ノ修正ガアリマス
ガ、コノ修正ノ中ニ隣接地所有者其他、此他ト云フコ
トハドウ云フモノヲ指スノデアリマスガ、通知ヲ受
ケタ後ニ六十年ト云フコトヲ書イテアリマスガ、
此等ニ付テノ政府ノ御考ヲ伺ツテ置キマス

○政府委員(中井勵作君) 私ヨリ御答ヘ致シマスデ
ゴザイマスガ、其他ト申シマスモ例ヘバ此國有林ニ
付テ申シマスル、地上權ヲ有ツテ居リマスモノカ、又
國有林ノ隣接地ニ地上權ヲ有ツテ居リマスモノカ、又
ハ斯様ナ問題ガ衆議院ノ委員會デ質問應答ノアリマ
シタ際ニ、國有林ノ境界査定ヲ致シマスル場合ニ、國
有林ノ方カラ、公簿ノ上デ見マスルト、隣接地ノ所有
者ハ甲デアル様ニ考ヘテ、ソレゾレノ手續ヲ致シマ
シタ場合ニ、隣接地ノ所有者ノ方カラ見マスルト、ソ
レガ乙ノ土地デアルト思フテ居リマス所ニ、境界査定
ガ參ルカモ知レヌト云フヤウナコトガアリマシテ、
サウ云フヤウナ場合ニハ其者ダケガ行政訴訟ガ出來
ナイデ、査定ガ出來ナイト云フヤウナコトガアリマ
シテ、斯様ニ修正ニナツタノデアリマスガ、チヨット其
關係ガ複雑ニナツテ居リマスガ、今少シ申上ゲマ
スレバ、或線ガ境界デアル、然ルニ此地上調査等ノ際
ニ段々民有地ノ方ガ國有林ノ方ニ區域ガ廣ツテ參
リマシテ、ソレデ農商務省ノ方カラ申シマスレバ其
隣接地ノ所有者ハ甲デアル、斯ウ考ヘマスノニ段々
其地上調査等ノ際ニ廣ガリマシテ、甲ノ土地ハ區域
ノ中ニ這入ツテ仕舞ヒマシテ、乙ノ方ニ境界線ガ行ク
場合ニ、從來ハ境界査定ヲ致シマシタ際ニハ甲ニ對
シマシテ隣接所有者トシテ、ソレノ手續ヲ執ツテ
居リマシタノデアリマスガ、乙ハ自分ノ土地ダト思ッ
テ居ル處ニ甲トノ境界デアルト云フヤウニ査定ヲ定
メテ不服ガ言ヘナイト云フヤウナコトガアル爲ニ、

其場合ニハ不服ガ言ヘルヤウニ改正シテ貫ヒタイト云フヤウナ御希望等モアリマシテ、此十三條ガ修正サレタノデアリマスガ、森林ノ如キ場合ニ付テ考ヘマスルト最小限度ノ隣接地ニ於テ、最小限度ノ權利ヲ持ツテ居リマスル者ガ、又只今ノヤウニ複雑シタ關係ノアツタ場合ニハ重大ノ利害關係ヲ持ツテ居ル者ニ訴訟、訴願ノ途ヲ開クト云フヤウナ結果ニナルノデアリマス。

○子爵稻垣太祥君 ソレカラ此六十日以内ト書イテアリマスガ、規定ニハ制限ガナイノデアリマスガ、其所ヲチヨット……

○政府委員(中井勲作君) 其事ハ漏シマシテゴザイマスガ、六十日ト云フコトハ是ハ行政訴訟ヲ許スト云フコトガ規定シテアリマスノニ、六十日ノ期間内ニ規定シテアルノモアリマスシ、ナイノモゴザイマスノデアリマスガ、是ハ文句ノ都合上下ウモ六十日ト云フヤウニ國有林野ノ方ハナツテ居リマスガ、是ヲ削リマスルト行政裁判法ニ依リマシテ、當然矢張り六十日ト云フコトニナルノデアリマス。

○副委員長(高橋琢也君) 政府委員ニ御尋イタシマスガ、官有財産管理規則ト云フモノガ此法律デ廢サレテ、斯ウ云フコトニ此間政府ノ説明モアツタヤウデゴザイマスガ、サウ致シマスルト從來内務省ガ官有財産管理規則デ主管シテ居ッタ官有地、荒蕪地、是等ハ何處ノ主管ニ移リマスカ、其邊ヲチヨット……

○政府委員(西野元君) 從來ノ官有財産管理規則、ソレカラ只今御話ノ官有地取扱規則、若クハ官有特別處分規則ト云フ色々各種ノ官有財産ニ關スル管理ノ方法ヲ規定イタシマシタ勅令ガ多數ゴザイマスルガ、是等ハ何レモ此國有財産法ノ制定ト同時ニ廢止スル見込デゴザイマスガ、併シ是ハ何レモ勅令ニナツテ居リマスルノデ、或ハ是ハ解釋デソレヨリモ一層強力ナル處ノ法律ノ制定ニ依テ自然消滅ト云フコトノ解釋モアリマセウガ、兎ニ角只今考ヘテ居リマス所デハ今此國有財産法ノ實施ヲ致シマスルモノニハ各種ノ勅令ノ改廢モ要リマスルシ、殊ニ此國有財産法ノ施行ニ關スル勅令ヲ制定イタサレナケレバナラヌノデアリマスカラ、夫等ノ際ニハ恐ラク從來ノ勅

令ニ廢スベキモノハ、明カニ廢止ノ勅令ヲ公布セラレコトニ相ナラウト思ヒマス、然ラバ是ハ只廢止セラレル點ニ關スル問題デアリマスガ、夫等ニ現ハレマシテモ從來ノ如キモノヲ廢止セラレルト云フコトヲ明カニ致ス積リデアリマスガ、其腹案ニ依リマスルト、只今申上ゲマシタ官有地等ノ規則ハ是ハ行フノデアリマスガ、而シテ此從來各種ノ公用ニ使ツテ居リマシタ公有地ハ廢止イタシマシテ、内務省ノ方ニ還付スル、不用地ニナリマスレバ還付スルト云フ事ニナツテ居リマスルモノハ、如何致スト云フ事ニナリマスルガ、先刻申上ゲマシタ通り是等ノ點ハ追テ勅令ヲ以テ詳細ニ規定セラレル筈デアリマスガ、大體ノ考ヘト致シマシテ、一部ト致シマシテ大藏省ニ於テ主管スルト云フコトニ相成ル見込デアリマス。

○副委員長(高橋琢也君) 續イテ御尋ネイタシマスガ、私ノ御尋ネシタノハ此管理規則ガ廢サレテ此法律ト變ル、サウスルト云フト從來内務省ガ主管シテ居ッタ官有地ト云フモノハ總テ又殊ニ荒蕪地ト云フモノハ農商務省ノ管理シテ居ル國有原野ト實質ノ同ジモノデアアル、夫等ハドウ云フ様ニ相ナリマスカ、何處ノ今後ハ管轄ニナルカト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマス、ソレデ今勅令デアラカト勅令デ以テ今度廢止スルト云フヤウニナルト云フ御話モゴザイマシタヤウデゴザイマスガ、アレハ確カ二十三年此議會ノ開カレル前ニ出來タ勅令デアツテ、準法律ノ效力ヲ持ツテ居ルカト私ハ信ジテ居リマシタガ、サウ致シマススト此法律ガ出來テ、無論自然消滅ニモナラウト思ヒマスルガ、ソレカラ今一ツハ何處ノ今度主管ニナルカ、是迄ノ使用ヲ廢シタモノハ大藏省主管ニナル、是ハ分リマシタ、從來陸軍デ使用シテ居ッタ官有地モ其用途ヲ廢スレバ内務省ガ移ス、斯ウアルノデアリマスガ、今回ノハ内務省ガズツト主管シ來リツツアルガ、是ハドウ云フヤウニナリマスルカ、何處ノ主管ニナリマスカ、大藏省ノ主管ニナリマスカ、サウスルト用途ヲ廢サヌモノハ大藏省主管ニナル、斯ウ云フ結果ニナリマスカ、其邊ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス。

○政府委員(西野元君) 先刻御答ヘ致シマシタ言葉ガ不十分デアツタカモ存ジマセヌガ、詰リ内務省ガ從來主管シテ居リマスル所謂官有地、荒蕪地モゴザイマス、夫等ノモノハ概シテ大藏省ノ主管ニ移ル積リデアリマス、ソレカラ官有財産管理規則ハ詰リ議會開設前ノ勅令デアリマシテ、法律ト同様ノ效力ガアルト考ヘルト云フ御話デゴザイマシタガ、是モサウ云フヤウナコトモアラウト存ジマスガ、從來政府ノ解釋イタシテ居リマシテ、又實際ニ取調ベテ居リマスルノハ矢張り官有財産管理規則ハ勅令ナリ、今日ノ所謂勅令ノ形式ノ效力ガアルモノト致シテ取扱ツテ居リマシテ、今日ニナリマシテモ尙ホ從來其勅令ヲ以テ改廢ヲ致シテ、政府ハサウ云フヤウニ取扱ツテ居リマスル故ニ、勅令ヲ以テ之ヲ廢止スル方ガ相當デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、同様ノ解釋ニ依リマシテ矢張り朝鮮、臺灣、樺太ト共ニ官有財産管理規則ニ例外ヲ設ケマス場合ニ於キマシテモ、從來何レモ勅令ヲ以テ之ヲ發布シテ居リマス。

○石谷傳四郎君 私ハ此森林經營ノコトニ付キマシテチヨット御尋ネイタシタノデアリマス、少シ問題ガ廣ク互リマシテ、ドウカトモ存ジマスガ、大體河川ノ水源地ガ概ネ國有林ニナツテ居リマス、然ルニ其國有林ノ伐採ノ方法ハ其當ヲ得ヌ爲ニ屢々モウ水害ヲ醸スルコトガ始ツテ來ルノデアリマス、現ニ大正五年デゴザイマシタカ、山陰地方ノ大水害ノ時ハ全ク此國有林竝ニ民林等デハアリマシタガ、其濫伐ノ結果ト云フコトハ誠ニ明瞭ニ分ツテ居リマス、又其弊害ニ付イテハ、確カ明治四十二三年頃ト存ジテ居リマスガ、東北ノ地方デ大水害ガアリマシタ際ニ、何分ニモ其濫伐ノ弊ニ堪ヘヌモノデスカラ、何トカ是ハ方法ヲ立テネバナラス、單リ山林伐採ノコトヲ農商務省ノミニ一任シテ置イテハイカヌ、一方又内務省側デ土木局ナドカラモ相當ノ吏員モ出シ、又山林局ナドカラ相當ノ吏員モ出シテ、一種ノ協議會ノ様ノモノヲ拵ヘテ、サウシテ其適當ノ調査ノ上デ伐採シテ吳レルト云フヤウニシタ方ガ宜カラウト、斯ウ云フヤウナ議論モ一時起ツタ事ガアルヤウニ記憶シテ居リマス、從來ハ一方山林局ノ方デハモウ萬事知ツタカ顔デ、如何ニモ其邊ノコトハ自分ノ所管外ノコトデ、自

分ハ知ツタコトデハナイト云ツタヤウナ事デ、ズンズン伐採シテ行ク、土木局ハ又、山林ノ方ノコトハ能ク知ラス、自分ノ方ハ唯水害ノ跡始末ヲシテ行クト云フヤウナ今日ノ有様デ、是ハドウモイカス、矢張サウ云フ協議會様ノモノデモ設ケマシテ、其爲ニ十分ノ調査研究ヲ遂ゲタ上デ、伐採ノ方法ナドモヤッタ宜カラウト思ッテ居リマス、其邊ニ付キマシテハ、先年サウ云フ議論ガ起リマシテ、色々其筋デモ建議シテ居ッタト云フヤウニ聞イテ居リマスガ、今日デハ何等カノ御考ハナイノデアリマスカ、其邊ニ付イテチヨット承ハッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 唯今ノ御話ノ國有林ノ伐採ト治水ノ關係ノコトデゴザイマスガ、是ハ農商務省ト致シマシテハ、國有民有ニ拘リマセズ、全般ノ森林ノ經營ト治水ノ關係ハ常ニ出來ルダケ注意ヲ致シテ居リマスル積リデゴザイマス、デ國有林ハ政府自ラガ經營ニ付シテ居ルノデゴザイマスカラ、是ガ利用代採ト云フコトニ付テハ、十分注意ヲ拂ヒマシテ、ソレハ此國有財産法デ所謂營林財産ニ該當イタシマスモノニ付キマシテハ、唯今ノ所デハ全部ニ互リマシテ將來ノ濫伐、尙ホ夫ニ伴ヒマスル植栽ノ計畫ヲ立テテ居ルノデアリマシテ、既ニ保安林ニナッテ居リマスモノガ約全體ノ一割バカリアリマスルシ、其外ニ又施行ヲ許シテ、特ニ水害其他ノ關係カラ制限ヲ致シテ居リマスモノガ全體ノ約一割バカリモアルノデアリマスカラ、是ハ當初ニ將來ノ伐採、利用ノ計畫ヲ立テマスル際ニ十分注意ヲ致シマスルシ、尙ホ十年毎ニ既往ノ結果ニ鑑ミマシテ、更ニ其後ノ計畫ヲ考ヘル事ニナッテ居リマスノデアリマスガ、其際ニモ十分注意ヲ致シマシテ、治水上ノ害ヲ生ジナイヤウニ注意ヲ致シタイノデアリマス、デ内務省トノ關係ニ付キマシテハ、是ハ先年來内務省ノ土木局ノ技師ガ農商務省ノ方ノ兼任ヲ致シマシテ、又農商務省ノ方ノ山林ノ方ノ技師ガ内務省ノ技師ヲ兼任シテ土木局ニ勤メルト云フヤウナ事デ、此治水關係ノコトニ付キマシテハ、ソレハ協議イタスコトニナッテ居リマスルシ、又水害ノ甚ダシイ地方デ將來ノ計畫等ヲ相談イタシマスル際ニモ、其兩省ノ兼任ノ

技師ガ本ニナリマシテ、十分連絡ヲ取ルト云フヤウナコトニナリマシテ、又絶エズ治水上ノコトニ付キマシテハ山林局ト土木局トハ平素連絡ヲ取ツソレゾレ協議ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ唯今ノコトニ付テ御考ヲ願ヒタイト思ヒマスノハ、山林ヲ濫伐イタシマス、其爲ニ治水上害ノアリマスルコトハ申スマデモナイコトデアリマスルガ、トコロガ此水害ト云フモノハ總テ森林ノ伐採ノ爲ニ起ルモノデアッテ、全然森林ヲ伐採シナケレバ水害ガナイモノデアアルカドウカト云フコトニナリマス、御承知ノ通り未ダ曾ツテ斧斤ノ這入りマセヌ森林ニ於キマシテモ、其土質ノ關係、又ハ非常ノ豪雨等ノ關係カラ隨分大キナ水害ノ起ルコトモゴザイマスルカラ、農商務省デ此國有林ノ經營等ニ付イテハ、是ハ唯經濟的ニ利用シテ行クト其爲ニ土地ヲ荒ス、又水害ノ原因ヲ成スヤウナ虞レモアル場合ニハ十分其伐採ヲ制限イタシマス、或ハ又禁伐ニ致シマシテ、尙ホ崩壞イタシマスルヤウナ所ニハ、ソレハ砂防ノ設備ヲ致スト云フ様ナコトニ依ッテ十分注意ヲ致シテ居リマス、尙ホ今後ト雖モ、唯今申シマシタヤウニ、土木局トモ十分連絡ヲ取ツ協議ヲ致スコトニナッテ居リマ

○石谷傳四郎君 今十分ノ御注意ヲナサルト云フコトデ、如何ニモ結構ノコトデアリマス、唯ソレガチット御注意ガ不十分ダカ何カハ存ジマセスガ、實ニ近來山陰道筋等ノ水害ト云フモノハ、是ハ實地ニ私ガ見テ居ルノデゴザイマス、固ヨリ從來ノヤリ方デゴザイマシタナラバ、決シテ是ハ止メルト云フ譯ニハ行クモノデナイノデゴザイマス、又今後ニスツカリ方法ガ變リマシタラ兎モ角モ、從來ノ方法デハ必ズモウ是ハイカス、土質ト云フ關係モアリマスガ、大體カラ申シマス、何千年來ノ大森林ガ其木ノ根ヲ縛メ付ケテ居リマシテ、スツカリ山ノ地盤ヲ縛ッテ居ルダケデ、是マデハ一向水害ナドハ無カッタ、近來營林ノ爲ニ伐採ヲ致シテ居リマシテ、是以上植込ミマシタ所デナカ、其根ノ張ルコトハ容易ナコトデハナイ、其間ニ種々拔ケタリ、水ガ噴出スト云フヤウナ事ガ多カッタノデアリマス、先年ノ山陰道筋ノ大水害ハ

國有林ト縣ノ模範林ナドガ元ニナツタ様ナ狀態モアルノデアリマスカラ、是ハ實際、爭フベカラザル事實デアル、連モ今ノ方法デゴザイマシタナラバ、容易ニ之ヲ防グト云フ事ハムツカシイ、何カ方法ガ變ッテ來マセストナラヌノデゴザイマス、既ニ本年ナドモ段段伐採地ノ豫定モ出來テ居ルヤウデアリマス、中ニ從來トハ伐採ノヤリ方モ緩カニナッテ居ル様子デゴザイマス、又今ノ程度デハ是ハ喰ヒ止メル事ハムツカシイト思ヒマス、餘ホド今ノ當局ノ御協議ノ上ニ、協議會ヲ御開キニナルト云フコトハ別ノ事デゴザイマスガ、方法ハ如何様ニナリマシテモ、何トカ今少シ御研究ナサリタイモノト思ヒマス、自身我々ノ方ノ知事ナドニモ相談ヲシタコトモゴザイマスガ、中ニ本省ノ方デ意見モ強固ノヤウデゴザイマシテ、地方ノ知事ノ意見モ十分ニ行ハレスト云フコトデゴザイマス、是ハ十分御調査ヲ願ヒタイ、決シテ從來ノ方法デハ喰ヒ止メルコトハムツカシイト思ヒマス、必ズドウカハハナントカ新タニ今日マデヨリモ深く御研究ニナルヤウニ願ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(西野元君) 先刻委員長ノ御尋ネニ對シマシテ御答イタシマシタノデアリマスガ、行違ヒヲ生ズルトイケマセスカラ一應補足イタシタイト思ヒマス、先刻ノ内務省所管ノ從來ノ官有地ヲ將來ドウスルカト云フ御話デ大體大藏省ノ政府委員トシテ申シマシタガ、ムツカシク申スノモ如何ト存ジ、且ツ日モ逼切イタシテ居ル次第ト考ヘマシテ簡略ニ申上マシタガ、餘リニ言ガ簡略デ行違ヒヲ致ストイケマセスカラ申シマスガ、所謂官有地ト申ス名稱ヲ以テ内務省デ所管シテ居ルモノハ種々難多デゴザイマス、今回國有財産ニナルモノガ公共用財産ノ中、刹寺トカ公園名勝トカ色々ノモノガゴザイマスガ、サウ云フモノヲ含ミマシテ今迄荷モ内務省デ保管致シテ居ツタ官有地ヲ皆大藏省ノ所管ニ移ス意味デアルト云フ意味デ申シタノデアリマセヌ、雜種財産ニ屬スルモノヲ大藏省所管ニ移ス積リデアアル、併シ神社ノ敷地境内地ト云フモノハ國有財産ノ神社ヲ所管シテ居ル内務大臣ガ等シク「國有財産ニ關スル事務ハ各省大臣之ヲ管理ス」ト云フ所デヤリマス、積リデアリマ

ス、其外道路河川マデ今日ハ官有地ト云フ名稱ニナ
リマシテ國有財産トシテ内務省ノ中ニ於テ國有トス
ルコトニナツテ居リマスカラ、内務省ノ官有地デア
タモノデ大藏省デヤルト云フノハ第二條ニ分類シテ
居リマス、第四ノ雜種財産ニ屬スベキ財産ノコトデ
ゴザイマスカラ一應御斷リヲ申シマス

○副委員長(高橋琢也君) 引續イテ御尋ネヲシマス
ガ縣有財産トシテ農商務省デ處分シツ、アル不用林
財産ト云フモノハ、不用存置ニナツタモノガ、此法律
ガ出來ルト大藏省ニ移ス、之ヲ賣ルト賣ラストハ大
藏省ニ一任スルト云フヤウニモ見エ、又出來モスル
デアラウト思フガ、疑問ガ生ズルノデアリマスガ、ソ
レハドウ云フコトデアリマスカ

○政府委員(中井勵作君) 御話ノヤウニ不用存置林
野ハ此國有財産ノ方カラ申スト雜種財産デアリマス
ガ、ソレハ營林財産ノ如ク當然農商務大臣ガ管理ス
ルト云フヤウニ法文ノ上デハ現ハレテ居リマセス、
ソレデモ何レドウモ勅令等ニ依ツテ決定スル餘地ア
ルヤウニ法文ノ上ニハナツテ居リマスガ、是ハ大藏省
ト農商務省ノ間ニ唯今協議ヲ致シテ「居リマス、雜種
財産ハ原則トシテハ大藏大臣ガ管理サレルノデアリ
マス」ケレドモ、特ニ必要アルモノハ又他ノ省ニ於テ
管理スルコトガ出來ルコトト存ジマスカラ、愈々此
法律ガ施行サレマスル場合ニハソレハ協議イタシ
マシテ、私共ト致シマシテハ不用存置林ノ處分ト云
フコトハ地方ノ歲入上ニモ關係ガアリマスシ、營林
財産ヲ管理スル農商務省ニ於テ管理シタイト思フテ
居リマス、唯今調査中デアリマスガ、法文ノ上デハ明
カニ決定シテナイノデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 續イテ御尋ネヲシマスガ
營林財産其他ノ官有財産ヲ雜種財産ニ編入スルト云
フコトハ、所謂地種ノ組替ニナルコトト思ヒマス、果
シテ地種ノ組替デアルトスルナラバ、明治七年ノ地
種名區別、アレニ依ツテ組替ヲセラレマスカドウカ、
此二點ヲドウカ……

○政府委員(中井勵作君) 地種名稱區別ト云フノハ
マダ現行法デゴザイマスガ、此國有財産法ガ出來マ
スルト、此地種ト申シマスノハ此法律ニ依リマシテ、

此法律ノ第二條ニ依リマシテ斯ウ云フ名目ニナル譯
デアリマス、地種名稱區別ト申シマスノハ最早色
ノ法律ガ出マシテ、殆ド現行トシテハ死ンダ法律ノ
様ニナツテ居リマス、只此法律ニ依ツテ、アノ地種名稱
區別ハ明カニ廢シタ方ガ宜イト云フ事デ調査イタシ
マシタガ、地種名稱區別ト云フノハ税金ニ關スル事
柄ガ主トナツテ居ルノデ、地價、地租改正ノ根本トナ
テ居ル法律デゴザイマスルデ、租稅ヲ課スル課稅ト
云フコトガ主トナツテ居ル法律デアリマス、此國有財
產法ノ如キモノデ廢スルト云フコトハ面白クナイト
云フコトデ其儘ニナツタ、最モ地種名稱區別ハ此點ニ
於テ有效デアリマシテ、租稅ニ對シテ一ツノ又存在
ノ意味ガゴザイマスダケデ、其他ノ點ニ於キマシテ
ハ殆ド今日ハ死文トナツテ居ル次第デアリマス、アノ
地種名稱區別ニ依リマシテ地種ノ組替ト云フコトラ
スル譯デゴザイマセヌデ、各種財産ハ國有財産法ガ
出來マシタナラバ是ハ雜種財産トスルト云フ風ニ
組替ニナルコトト考ヘテ居リマス

○副委員長(高橋琢也君) 續イテ御尋ネシマスガ、
是迄ハ兎ニ角法律ガアツテ法律ニ依ツテ地種ノ組替ヲ
シタ、即チ官有地ガ第一種ノ御料地ノ如キモノ、又民
有地林ヲ御料林地ニ編入スルトキニハ總テ地種名稱
區別ニ依ツテスルコトハ、是ハ法律ニ依ツテヤツタ、今後
ハ法律デヤラナイデ、唯行政權内デ各省大臣ガ隨意
ニ之ヲ組替ヘル、斯ウ云フコトニナリマスノデスカ

○政府委員(河本文一君) 唯今マデモ地種名稱區別
ニ依ツテ地種ヲ極ノタト云フコトハアリマセヌヤウ
ニ承知シテ居リマスノデス、モウ地租條例其他ガ出
來マシテ民有地第一種トカ、第二種トカ、或ハ官有地
第一種、第二種ト云フヤウナコトハ、或ル古イ法律ニ
ハ引用セラレテ居ル法律モアリマスケレドモ、今日
ニ於テハ地種名稱區別ト云フモノハ其點ニ於キマシ
テハ殆ドナクナツテ居リマスノデ、從ツテ例ヘバ官有
地第一種ノ皇宮地ト云フヤウナモノハ、是ハ官有地
デハナイト云フコトデアアル、御料地デアツテ官有地デ
ナイト云フコトニナツテ居リマス

○副委員長(高橋琢也君) 第二ニ御尋ネスルノハ何
ニ依ツテ是カラハ地種組替ヲ爲サルト云フコトデア

リマスカ、各省大臣ノ唯行政上ノ都合デ自由ニ爲サ
ルノカ、何カ法律ニ依ツテヤルト云フコトヲ……法律
ナリ、勅令ナリニ依ツテヤルト云フコトハゴザイマセ
スカ、其點ヲ……

○政府委員(河本文一君) ソレハ此國有財産法ノ第
二條ニ依リマシテ是ハ公共用財産デアアル、公用財産
デアアル、營林財産デアアル、雜種財産デアアルト云フコト
ニナル、ソレカラ其中ノ細カイ種別ト云フモノハソ
レハ内容ニ依リマシテ道路ハ道路、河川ハ河川ト云
フコトニナツテ居ルカラ、ソレハ別ニ法律ニ依ラナク
トモ、事實ノ實際ノ名前ニ依ツテ……

○副委員長(高橋琢也君) 手續ハ……

○政府委員(河本文一君) 手續ハ各省大臣ガ此法律
ニ依テヤルト云フコトニナツテ居リマス

○副委員長(高橋琢也君) 是ハ農商務省政府委員ニ
承ツテ置ク方ガ良クハナイカ、從來御料林地ナドヤ、サ
ウシテ御料地ナドニ國有地若クハ國有林野ヲ組替タ
コトガ始終アルノデスカラ……其ノ方ハ寧ロ農商務
省ノ方カラ承ツタ方ガ宜イト思ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 此國有林野法ノ第三條ニ
國有林野ヲ他ノ官有地ニ組替ヘルコトノ規定ガアツ
テ、ソレデ此國有財産法ガ施行セラレマシテモ、矢張
リ其規定ガ殘ルノデアリマスガ、唯今御話ノ御料林
ニ組替ヘマシタノハ、アレハ明治二十年及二十一年
デアツタト思ヒマスガ、其當時ニ於テハマダ國有林野
法ハ制定サレテ居リマセス、國有林野法制定後ニ於
テハ御料地ニ組替ヘルト云フコトハ致シテ居リマセ
ヌノデゴザイマス、ソレデ唯組替ヲ致シマスノハ、此
國有林野法ノ第三條ニ依リマシテ、國有林野ヲ他ノ
官有地、内務省ノ道路敷地デアリマスルトカ、或ハ陸
軍省ノ軍補充部ノ用地ト云フヤウナモノニ組替ヲ致
シテ居ルノデアリマス、ソレデ手續ハ要求イタシマ
スル官廳ヨリ農商務大臣ニ照會ヲ致シマシテ、差支
ガナイト認メマシレバソレニ對シテ組替ヲ手續ヲ請
リ兩省ノ大臣ノ間ニ協議サレテ組替ヲ致シテ參ツテ
居リマシテ、今後モ矢張り其點ハ國有林野ノ關係ニ
於キマシテハ同様ニ取扱ヒマスル趣意ト思ヒマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト農商務大臣ハ

何時デモ營林財産デアルケレドモ、是ハ營林財産デハ處分ガ出來得ナイ、此法律ガ既ニ處分ヲスルコトヲ許サナイ、私權ヲ設定シタリ、讓渡スルコトガ出來ナイ、雜種財産ニ編入スレバ直グ出來ル、斯ウ云フコトニナッテ居ル、果シテサウデアルトスルト政府デハ營林財産ヲ直グニ雜種財産ニ組替ヘレバ少シモ法律ノ制裁ヲ受ケズニ是ハ出來ル、サウ云フ場合ニハ大臣ガ直チニ之ヲ雜種財産ノ方ヘ編入スル、斯ウ云フコトガ出來ルヤウデスガ、ソレハドウ云フノデスカ

○政府委員(中井勵作君) 國有林野ノコトニ付キマシテハ要存置林ヲ、不要存置林ニ編入イタシマスルニハ先ヅ以テ農商務省デ取調ベマシテ、サウシテ關係ノ各省ニ協議ヲ致シマシテ、サウシテシテ閣議ニ仰イデ、其際ニ法制局長等デモ審議ヲ致シマシテ、サウシテ閣議ヲ經テ決定スルト云フコトニ從來...

是ハ國有林野法ニハ其手續ノコトハ規定シテゴザイマセスガ、左様ナ取扱ニ從來ナッテ居ルノデアリマス、ソレデ今後營林財産ヲ雜種財産ニ編入イタシマス際ニハ、ソレヨリモ鄭重ナ手續ヲ盡シマシテモ、ソレヨリ簡單ナ手續ニ依ッテ替ヘルト云フヤウナコトハ致サナイ積リデ居リマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト此國有財産ト云フモノハ雜種財産ノヤウニ全然讓渡ヲシナイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマスルカ、之ヲ讓渡シナケレバナラスト云フヤウナ場合ガ第八條ノヤウナコトガ起ッテ來マスト思フガ、此八條ハドウ云フ關係ニナルノデスカ、八條デハ國有財産ト云フモノヲ賣拂、或ハ讓渡又ハ交換ヲ爲スコトヲ云々ト云フコトガアル

○政府委員(西野元君) 第八條ニ國有財産ノ賣拂讓與、交換ノ場合ガアリマシテ、是ニハ廣ク國有財産ト書イテゴザイマスガ、第四條ノ規定ト對照イタシマシテ、自カラ第八條ノ國有財産ナルモノハ雜種ニ限ルコトニナリマス、ソレデ雜種財産デナイモノハ即チ公共用財産、公用財産、營林財産デアリマシテ、各特殊ノ目的ニ供セラレテ居リマスルカラ、實ハ第四條ノ如キ雜種財産ヲ以テ讓渡又ハ之ニ私權ヲ設定スルコトヲ得スト云フコトハ明文デ之ヲ書キマセス

デモ、法理當然ノ結果トモ見エマスルノデ、從來官有財産管理ニハ同ジヤウナ規定ガアッタノデアリマスガ、國ニ於テ直接ニ公共ノ用ニ供スルト云フコト、即チ公共ノ用ニ供シテ居ル間ハ賣却スルト云フコトハアリ得ナイノデアリマスルカ、營林財産モ森林經營ノ目的ニ供シテ居ル間、森林經營ニ供シナガラ之ヲ賣ルト云フコトハアリ得ナイノデアリマス、法理觀念ト致シマシテモ、如何ナル場合デモ是ハ賣ルト云フ決定ヲスルト同時ニ公用ヲ廢スル、行政上ノ各種場合ハ兎モ角モ、法理上ノ觀念トシテハ苟クモ賣ルト云フ場合ハ即チ公用ヲ廢止スル、公共用ヲ廢止スル、森林經營ノ目的ニ使ハナイト云フコトガ明デアルノデアリマスルカ、雜種財産トナルノデアリマス、雜種財産トシテ行フコトニナリマス、行政上實際ニ取扱フ場合ニハ内部ノ方ニハソレゾレ手續モアリマスカラ、サウ云フ譯ニモ參リマセスガ、觀念ト致シマシテハ詰リ第四條ノ但書等ノ關係モゴザイマシテ、必要ガアリマシテ、書キマシタケレドモ、ドウシテモ雜種財産以外ノ目的ニ供シテ居ル間ハ之ヲ賣却スルコトハ出來スト云フ結果ニナルノデアリマス、詰リ第八條ハ雜種財産ニ付テノ規定デアリマスケレドモ、體裁上國有財産ト書イテアルノデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト先刻政府委員ノ御答ニナッテ居ラナイ、是ハ營林財産ニ這入ッテ居ルニハ這入ッテ居ラナイ、是ハ營林財産ニ這入ッテ居ル、斯ウ云フコトデアリマス、營林財産ハ讓渡モ出來ナイ、私權ノ目的トナルコトハ出來ナイ、斯ウ云フヤウニ法律ノ上カラ見エルノデアリマスガ、部分林ト云フノハ將來ドウ云フコトニナッテシマフノデアリマスカ、ソレハドウ云フ御見解デアリマスガ

○政府委員(中井勵作君) 唯今ノ部分林ニ付キマシテハ是ハ矢張り營林財産トシテ取扱ヒマシテ、部分林デモ之ヲ全體ノ經營ノ上カラ處分シテモ差支ナイト云フ場合モ御承知ノ通りデアリマスガ、サウ云フ場合ニハ矢張り他ト同様ニ此法律デ見マス、雜種財産ニ編入イタシマシテ、處分イタシマスヤウデアリマスガ、矢張り部分林デアリマシテモ、ソレハ營林財産トシテ取扱フコトニ從來モ名ハ違ヒマスガ、從

來モ左様ニ取扱ッテ居リマスシ、將來モ矢張り同様ニ取扱フ積リデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) モウ一ツ御尋イタシマスガ、サウ取扱フ日ニナルト私權ノ目的ニナッテ居ルト云フコトモ當然デアラウト思ヒマスガ、ソレデ第四條デハ私權ノ目的トスルコトハ出來ナイト斯ウアル、讓渡スルト云フコトニ付テモ部分林ハ御承知ノ如ク木デ分ケル場合、金デ分ケル場合、政府ガ賣ル場合、人民ガ賣ル場合、色々ノ種類ガアル、チヨット惑ヒヲ生ジハセスカト私ハ思ヒマスガ

○政府委員(中井勵作君) 尙ホ先刻申上ゲマシタノハ不十分デアッタと思ヒマスガ、部分林ノ場合ニ如何ナル部分林ニスルカ、又部分林ノ產物ノ處分等ハ如何ニスルカト云フ事ハ矢張り國有林野法ノ規定ガ其儘遺リマシテ、國有林野法ノ規定ニ依リマシテ取扱ヒマスノデアリマス、又國有林野法ヲ施行イタシマス爲ノ勅令モ亦其儘有效ニ存續イタシマスノデアリマスカラ、其點ハ從前ト少シモ變ラナイト思ヒマスガ、唯國有財産法トノ關係ニ於テ如何ニ其邊ガナルカト云フノデ、先刻申上ゲタノデアリマスガ、部分林ニ關シマスル規定ハ全部國有林野法ニ遺リマシテ、其儘施行サレルノデゴザイマス

○副委員長(高橋琢也君) ソレカラ境界査定ヲ殊ニ定メラレテアルヤウデアリマスガ、境界査定ニハ時日ヲ定メテ通牒ヲスル、其通牒ヲスル場合、見繼山ノ如キ、部分林ノ如キ或ハ其隣接地ノ人ハ御承知ノ通りニ山林ハ例ヘバ青森縣ニアルモノモ、東京ノ人若クハ大阪ノ人ガ、遠隔ノ地ノ人ガ有ッテ居ルモノガ多イ、ソレデ此ノ期日ヲ定メツツアルガ、此期日ト云フモノハ豫メ是等ノ人ノ立會フコトノ出來ルヤウニスルト云フコトハ論ノ無イ話デアラウト思ヒマスガ、是ハ大方勅令デ定メラレルコトデアラウト思ヒマスガ、ソレカラ部分林、見繼山ト云フヤウナモノ、所謂政府ト同ジ所有者ノ一部分デアルト云フモノニ向ッテ、是ダケノモノヲ取ラレバ、自分ノ財産ガ是ダケ減ルコトニナルノデアリマス、是ハ論ノ無イ話、之ニ對スル通知ノコトハ何モナイヤウニ思ヒマスガ、是ハドウ云フ御見解デアリマスガ

○政府委員(中井勵作君) 唯今ノ境界査定ノ期日ノコトニ付テハ唯今ノ所ハ國有林野法ニ詳細ノ規定ガアリマスガ、自然全般ノ境界査定ノ關係ニ付テ國有財產法ニ規定サレテ居リマス以上ハ、其施行細則等ニ付テ唯今ノ御話ノヤウナコトニ付テノ詳細ナ規定ガ設ケラレルコトト存ジマス、唯今ノ部分林ノ如キモノニ付テノ境界査定ノ御尋ハチヨット了解イタシ兼ネマシタガ、モウ一應……

○副委員長(高橋琢也君) 部分林ニハ政府ト同ジニ共同シテ有ツテ居ル所デアルカラ、隣地デアルカラ、見繼山又然リ、サウスル境界査定ハ政府ト隣接地トノ間決メラレテ、部分林ヲ有ツテ居ル、見繼山ヲ有ツテ居ル人ハ知ラズニ居ル、其人ハ自分ノモノヲ廣クサレタリ、狭クサレタリスレバ、忽チ自分ノ財產ガ多クナツタリ、少クナルコトニナルカラ、利害ノ最モ密接ナ關係ヲ有ツテ居ル、之ニ對スル通知ノコトハ何等決メテナイヤウデアリマスガ……

○政府委員(中井勵作君) ソレハ唯今ノ國有林野法ニハ隣接地ノ所有者ニ付テノ事ノミヲ規定イタシマシテ、別段國有林野ニ權利ヲ有ツテ居リマスノハドウスルト云フコトハ何等規定ヲ致シテ居リマセスガ、實際ニ於キマシテハ其調査ヲ致シマスル際ニ案内ヲ致サセマスルシ、又ソレハ御承知ノ通り大林區署ノ官吏ガ立會ツテ調べマスノデアリマスガ、其際ニハ實際ニ於テハ立會ヒマシテ、事實上ハ何等其場合ニ不都合ノナイヤウニ處理ヲ致シテ居リマスガ、別段從前モ規定ハアリマセスシ、今後モソレニ付テハ規定ハシナイノデアリマス、尙ホ衆議院デ修正セラレマシタ結果ト致シマシテ、法律上ノ通告ハ致シマセスガ、部分林ノ分取權者ハ矢張り第十三條ノ其他ノモノト云フノニ合マレ得マスカラ、若シ不服ガアレバ訴願又ハ出訴ノ途ハアルコトニ修正ノ結果ナリマスコトト存ジマス

○副委員長(高橋琢也君) 大藏省ノ政府委員ニ御尋シマスガ、農商務省デハ林野法以テ地種ヲ組替ヘル、斯ウ云フ譯デスガ、前キノ政府委員ノ御話デアリマシタガ、コレ迄內務省デ主管シテ居ッタ官有地又ハ農商務省ガ所管シテ居ル北海道ノ國有林野、斯ウ云フモノノ地種ノ組替ヘタル場合、北海道ト申シテモ例ノ未開地法ニ組入レル場合デナク普通、北海道ノ國有林野ノ山林ヲ他ノ方面ノ用途ニ組替ヘル、斯ウ云フヤウノ場合ニハ、國有林野法ニ依リマスマイデアリマスガ、何ニ依リマスカ

○政府委員(河本文一君) コノ地種ト申シマスルハ、コノ御話ノ通りニ、元ハコノ地種名稱區別ト云フモノ、之ニ依ツテ地種ヲ定メテ居ッタデアリマスガ、ソレカラ追々ト色々ノ地種條項ガ出來マスシ、色々モウ行ハレナクナリマシタノデ、地種名稱區別ニ依ル地種組替ト云フ事ハアリマセス事ニナリマシテ、內務省ニ於キマシテハ色々ノ此官有地ト云フモノガアリマスモノデスカラ、非常ニ澤山ノ名前ヲツケテ來ルモノデアリマスカラシテ、之ニ對シ整理科目ト云フモノヲ作りマシテ、只今ニ於キマシテハ帝國議會ニ報告サレマス官有財產ノ總目錄ト云フモノニハ、斯ウ云フ地名ヲツケテ居リマス、即チ耕地、宅地、社寺地、公園名勝地、礦業地、池沼、海濱地、寄洲、墳墓地、荒蕪地、雜種地、ソレカラ道路、河川堤防、溝渠ト斯ウ云フ名前ヲ付ケマシテ、其中ニ適當ニ此官有地ヲ今申シマシタ地名ニ別ケマシテ、サウシテ整理シテ居ルノデゴザイマス、從ツテ今後ニ於キマシテモ、此法律ガ出マシタ後ニ於キマシテモ、矢張り雜種財產公共有財產ト云フ様ナモノニ付キマシテハ、斯ウ云フ名前ヲ付ケマシテ、サウシテ其内容ヲ明カニスルヤウニスル方ガ宜カラウト考ヘマスガ、此地種名稱區別ニ依リマス所ノ地租組替ト云フモノハ最早從來ト雖モ行ツテ居リマセスシ、唯之ハ能ク分ルヤウニシテ一目瞭然トナルヤウニ、地名ヲ分ケテ、サウシテ整理スルト云フ事ガ宜カラウト思ヒマスケレドモ、是ハ別ニ法律ニ據リマシテ、定メマシテ、サウシテ區分スルト云フコトハ今後ハ致サナイ考ヘデ居ル次第デゴザイマス

○副委員長(高橋琢也君) 次デ御尋ネ致シマスガ私ノ御尋シタ趣意ハ違ヒマスガ、地種名稱區別ノコトハ先刻御話ガアツタガ廢セラレテ居ルトハ思ツテ居ナイ、是ハ現ニ三十年カ、二十九年カ、明石ノ城趾ヲ宮

內省ノ方ニ組替ヘタ時モ之ニ據ツタ思ツテ居リマスガ、二十年所デハナイ、三十年デモ行ツテ居ッタガ、モウ是ハ今御尋スルノデハナイ、農商務省デハ國有林野法ニ據ル國有林野法ノ第三條デ組替ニスル、是ハ法律ニ依テ他ニ組替ニスル、然ルニ今度此法律ト云フモノハ凡テノ政府ノ取扱フ國有財產ヲ總括シテヤルト云フコトニナレバ、現ニ農商務省ガヤルコトバカリデ、現ニ國有林法ノ中デ數箇條此法律ニ牴觸スルモノガ今度廢セラレル位デアルカラ、ソレデ此國有林野法デ一方ハ地種ト言ハウト、ソレハ何ト言ハウト構ハヌノデアリマスガ、雜種財產等ハ處分ガ出來ル出來スト云フノデアリナイ、公共有財產ヲ組替ハ出來ルニ違ヒナイガ、其組替ヘニ付テハ國有財產ノ第三條ニ依ルト同様ニ此法律ニ依ル條項ガナイ以上ハ他ニ何カ依ルモノガアルカト云フコトヲ私ハ御尋ネシタイノデアリマス

○政府委員(河本文一君) 少シ誤解致シテ居リマシタデスガ、第一此御料地ニ組替ヘルト云フコトガ從來アリマシタノデアリマスガ、此前ニハ官有地ト云フモノノ中ニ帝室有ノ土地モ矢張り這入ツテ居リマシタノデアリマスガ、是ハ會計法ガ施行サレテ其後宮內省ニ移リ、帝室有ト云フモノハ官有地、國有地ト云フモノデハナイト云フコトニ觀念ガ段々サウ云フ風ニナツテ來マシタノデアリマスカラ、本法ニ依リマシテハ第五條ニ依リマシテ、雜種財產ハ左ニ掲クル場合ニ限り之ヲ讓與スルコトヲ得、其中ニ帝室ノ用ニ供スル爲メト云フ條項ヲ置キマシテ、又第七條ニ於キマシテハ帝室有、是ハ場合ニハ此交換スル事ガ出來ルト云フコトニ致シマシテ、帝室有財產ニ國有財產ヲ組替ル昔申シマシタノハ今度ハ讓與スルト詰リ所有權ノ移轉ヲスルト云フコトニ規定ヲシタ次第デアリマス、從ツテ此國有地ヲ帝室用地ニ組替ヘルト申シマス事ハ此第五條第七條ニ依リマシテ所有權ノ移轉ヲ行フト云フ事ニナル次第デアリマス、ソレカラシテ唯今道路トナツタモノヲ官廳ノ敷地ニスルトカ、官廳ノ敷設ヲ道路ニスルトカ申シマスコトハ、即チ第二條ノ財產ノ種類ガ變ツテ來ルノデゴザイマスカラシテ、是ハ之ニ規定シテアリマセスガ、此施

行規則ナドデサウ云フ場合ニハ例ヘバ其關係代理人ガ協議シテ組替ヘラスルトカ、或ハ同ジ國有財産デアツテモ農商務省ノ財産ヲ陸軍省ノ練兵場ニスルト云フ時ニハ、農商務大臣ト陸軍大臣ト協議ノ上ニスル、斯ウ云フコトニ致ス積リデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 引續イテ御尋ネシマスガ、私ハ御尋ネシタ五條ハ雜種財産デアアルカラ、是ハ殊ニ雜種財産ト掲ゲテアツテ國有財産ハナイカラ御尋ネシタノデアリマス、雜種財産ハ何レカニ所有ナサルトモ此法律デ國有財産ハ雜種財産ヲ除クノ外讓渡ハ出來ナイト云フコトガ第四條ニアルカラ、是ハ私ハ是非此國有財産ヲ雜種財産ニスルト云フ時ニハ之ニ編入替ヘラシナケレバナラス、編入替ヲシテ組替ヲシテ始メテ出來ル、斯ウ思ツタカラ御尋ネヲシタノデアリマスガ、私ノ御尋ネシタ意味ハサウデアツタガ、今御答ガアツタカラ雜種財産ニ一度編入ヲシテ丁ツテ、然ル後ニ讓與ニナルノデアラウト思ヒマス

○政府委員(河本文一君) 左様デゴザイマス
○副委員長(高橋琢也君) チョット農商務省ノ政府委員ニ御尋ネ致シタイノハ、先キニ森林法ニ適用スルモノハ森林ニ對シマシテ踏査シテ行カケレバナラヌト云フコトデアリマスガ、例ヘバ木材ノ如キモ森林法ヲ適用シナケレバナラヌ場合ガ多イ、ソレニ第一條ニハ勅令ヲ以テ定ムル國有ノ動産ト云フ時ニハ、森林ノ産物ハドウスル、農商務省ハドウ云フ風ニシテ之ヲセラレルノデアリマス

○政府委員(中井勵作君) 財産法ノ適用ハ是ハ森林法ト全ク外ノ關係ニナリマスノデゴザイマス、國有財産法ト致シマシテハ先刻主計局長ヨリノ御答ノ通りデゴザイマスガ、此産物等ニ於キマシテノ拂下ゲノ場合ニ對スル時ナドハ、是ハ無論森林法ニ依ツテセラレル、從來ト少シモ變リハナイノデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 御尋ネスルガサウスルト政府ノ所有デハナイ森林デ御料林デアルトカ、民間ノ森林デアアルモノニ適用スルト云フコトニ付テハ、是ハ當然ノコトト思ヒマスガ、玆ニ産物トシテナイ以上ハ此法律カラ離レルモノデアアル、此法律ノ中ニ入ラスモノデアアルカ

○政府委員(中井勵作君) ソレデ了解イタシマシタガ、政府ノ所有ノモノデゴザイマシテモ、先刻主計局長ヨリ述べタ通りデ、此法律ニ依ツタリマスニハ、凡テ永久ノ性質ノモノト見テ居リマスモノヲ適用スルカラ、政府ノ所有物デモ國有財産法ノ適用ヲ受ケルモノト受ケナイモノトアリマス、例ヘバ製材所ノ製品トカ、斫伐シマシタ製品ノ如キハ政府ノ所有物デアアルコトハ無論疑ヒナイガ、財産法ノ適用ハ受ケナイ、ソレハ會計法ノ規定ニ依ツテ出納官吏ノコトハ規定サレテ居ルノデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト其財産ハ若シ百万ノ木材ガ山ニ積ンデアツテモ、其財産ハ此法律ノ中ニ入ラスノデアリマス

○政府委員(中井勵作君) サウデス
○副委員長(高橋琢也君) 國有財産法ノ是ハ有スル國ノ財産ヲ網羅スル一ツデアアル、ソレマデ出サウトスル凡テノ標格マデ計算スルト云フノデスカ

○政府委員(西野元君) 私モ一言御答イタシテ置キタイト思ヒマス、先刻ノ御話ノ國有林野ノ産物ニ付テノ御疑問ノ様デアリマスガ、先刻申シマス通り其土地ノ地勢上、此國有財産法トシテ此管理ニ關スル規定ヲ適用スル、此方法ニ據テ管理イタシマスト云フノハ、詰リ國有ノ動産並ニ勅令ヲ以テ規定イタシマシタル種類ノモノデアリマス、國ノ財産ニ於キマシテモ本法ノ適用ヲ受ケルノデアリマス、詰リ此法律デ何ト申シマスガ、基本的ニ國ノ財産トシテ繼續的保有トシテ財産ヲ管理シテ參ル方法デアリマス、唯巨額ノ財産デアリマスカラ右カラ左ニ賣下ゲルコトモ出來マスマイガ、製鐵所ハ一年五千圓ニモナリ一億圓ニナルコトモアリマセウ、或ハ專賣局製品ノ如ク一方ニ是等ノ物ハ生産ヲシ、一方ニドクン賣ツテ參ルコトガ目的トナルノデアリマスカラ、無論是ハ各省ノ特別會計ニ依リマシテ嚴密ナル規定ガアリマスルガ、國有財産モ略々不動産ト同ジ様ニ方針ハ立チマスガ、唯其管理スル趣キガ違ヒマス、林野産物モマダ立ツテ居リマス間ハ不動産トシテ國有財産法ノ適用ヲ受ケルノデアリマス、之ヲ伐採イタシマシテ木材トシ、若クハ之ヲ加工致シマシタ製品ト相

成リマスレバ、一方製材ヲ一方製品ヲ販賣シテ參ル、是ハ普通ノ職業ノ種類ニ屬シマスカラ、是ハ先刻山林局長ヨリ御答シマシタヤウニ具體的ニ申上ゲマスレバ國有林野法ノ第十條ニ國有林野産物ノ隨意契約ニ依ル賣拂ヒニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムトアリマシテ、是等ハ國有林野法ニ依リマシテ普通ノ形式トシテ、之ニ從ヒマスルシ、從ヒマセケレバ一般會計ノ中、物品ニ付キマシテハ物品會計規則ノ適用ヲ受ケルノデアリマシテ國有財産法ノ範圍ニ屬セナイノデアリマス、詰リ國有財産法ハ大體從來官有財産管理規則ヲ受ケマシタ所ノ不動産同様、特ニ重要ナル財産トシテ取締ルコトヲ適當ナリト認メマス一部ノモノニ限ル次第デアリマス

○副委員長(高橋琢也君) サウスルト餘ホド變ナモノデスカ、サウスルト國有財産ニ關スル例ノ總計算書ト云フモノ、サウ云フモノハ除カレテ仕舞フノデスカ、今一ツ國有財産ノ種類ニ從ツテ臺帳ヲ備ヘ附ケル、是ハ大變ナコトデアアルガ、農商務省デ林野臺帳ヲ拵ヘテ居ル、是ハ今ドウナツテ居リマスガ、昔ノ林野臺帳ハ杜撰極マツテ如何トモ仕様ガナイ、是ハマア非常ナコトニナルヤウニ思ヒマス、是ハ大藏省ニ備ヘラレマセスカ

○政府委員(西野元君) 臺帳ハ大體此各省毎ニ備ヘラレマシテ、各省ニ於キマシテモ其所管イタシマス所ノ國有財産ノ臺帳ヲ作リマス、全體ノ纏メハ大藏省デゴザイマスガ、大藏省ニ備ヘマスル書類ニハ各省ニ於テ設ケマスルヤウナ臺帳ノ詳シイモノハ出來マセス、詳シイ本臺帳ハ各省ニアリマス積リデアリマス

○副委員長(高橋琢也君) 如何デゴザイマス、此位デ置キマシタラ如何デゴザイマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(高橋琢也君) ソレデハ今日ノ委員會ハ是デ閉デマス

午後三時五十一分散會

出席者左ノ如シ

副委員長

高橋

琢也君

委員

子爵稻垣 太祥君
男爵西村 精一君

神山 滿之進君
男爵山內 豐政君

石谷 傳四郎君

政府委員

內務省參事官 山田 準次郎君

大藏省主計局長 西野 元君

大藏書記官 太田 嘉太郎君

主計局書記官 河本 文一君

農商務省山林局長 中井 勵作君

大正十年三月二十五日印刷

大正十年三月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局